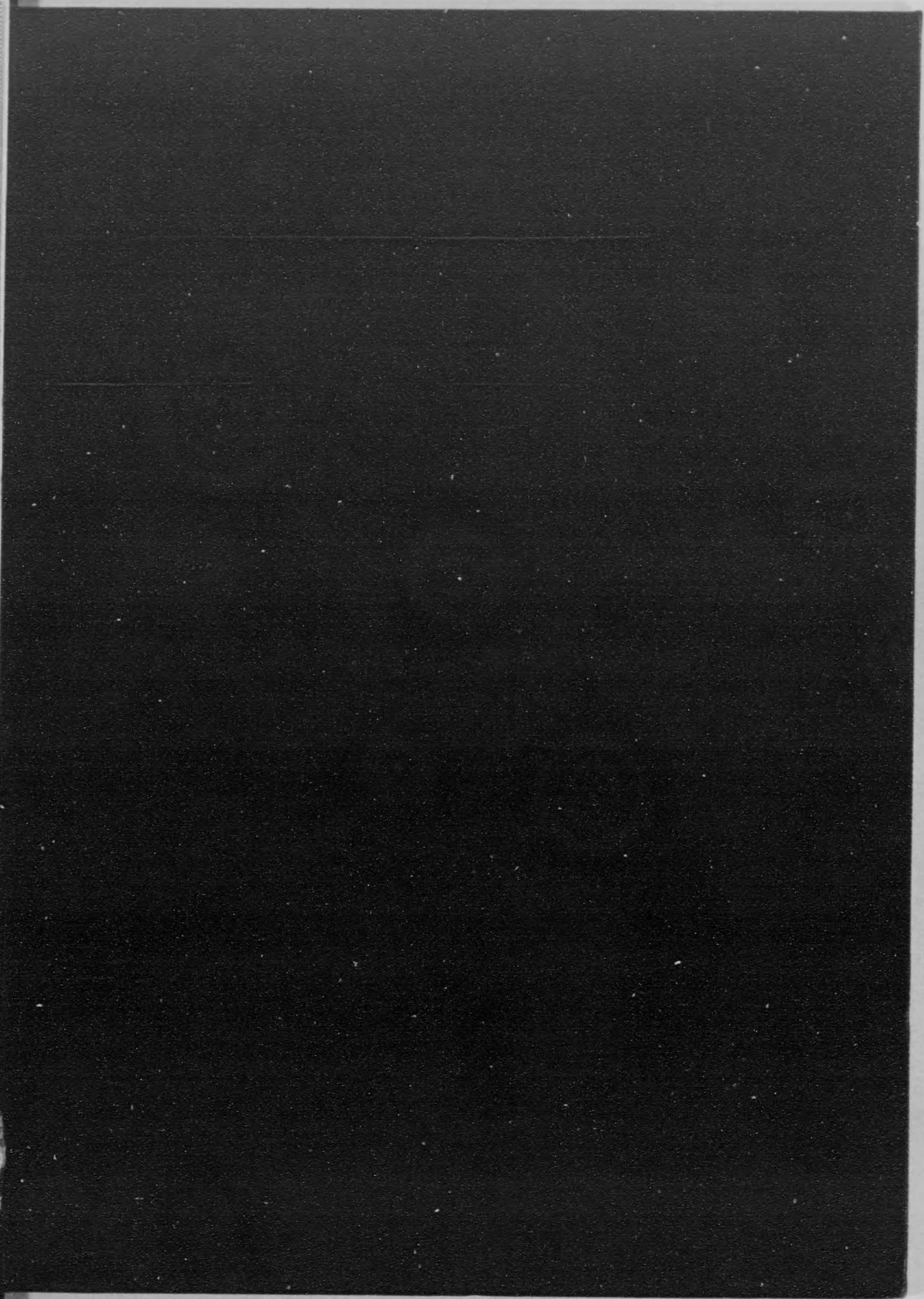
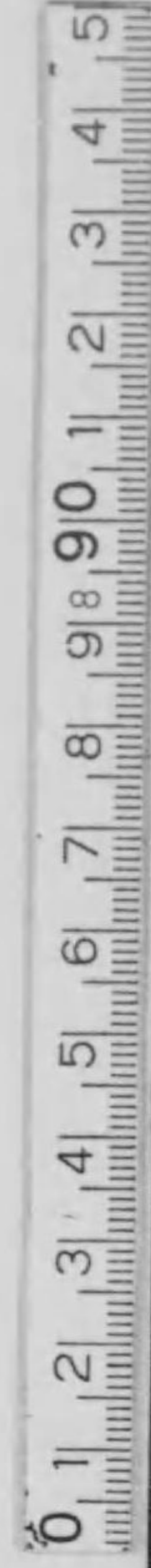




始



工3E108

東京帝國大學罹災者情報局調查

帝都大震火災系統地圖

三四

冊

解說索引附

8841

415-20

東京帝國大學罹災者情報局調査

大正十二年九月

帝都大震火災系統地圖

解說及索引

大阪毎日新聞社
東京日日新聞社

〔發行〕

大震火災系統地圖

帝都大震火災系統地圖

序 言

本圖は震災後間もなく、東京帝國大學學生に依つて組織された罹災者情報局の調査作成したものである。期局は主として地方人の問合せに應じて東京在住者の安否を報ずるを目的とし、勞々市内の迷子迷人の行方を尋ね救ふることを目的として出来上つたものであるが、回答を迅速且精確に與へ得るが爲めには何れしも豫め被災區域を精確に調査して置く必要を感じ、特に専門の學生を其方面に送向けて現地調査を始めた。それが即ち此地圖の出来初めた起りである。

所が又迷子迷人の行方を調べるに付いても、何所は何時頃如何にして焼けたか之分ると大變便利である。其所で係りの者は何とかして火災の系統を知りたいと希望したのであるが、當初回答に忙しかつた時期には遂に其目的を達することが出来ずに居た。それで十月中旬後仕事が稍や閑散になつてから、専ら力を火災系統の調査に集中し、十一月中旬迄に本地圖を完成するに至つたのである。

罹災者情報局は單なる學生の集會である。而して本地圖は其仕事の結果偶然に出来上つた副産物である。従つて恐らく學術的専門的にやかましく云へば色々の缺點があるであらう。けれども少くとも被災區域に付いては現在までに存在する如何なる地圖よりも精確なりとの自信をもつて居る。又火災の系統に付いては元來事夫れ自身が困難である關係上、素より甚しく精確なることを期して居ない。けれども尙ほ大體の眞相を傳へ得て太過なきことを信じて居る。

而かも一方、自ら燒け出された東京市民さへも、東京全體があの短時間の間に如何にして燒けたかに付いて何等精確な智識をもたぬ。況んや一般地方の人々は此點に付いて何等の智識を有せず、又今まで書かれた如何なるものにも此點を明かにしたものが無い。而かも之を知ることは單に人々の好奇心を満足せしむるのみならず、今回の如き大震火災に處すべき道を將來の爲めに教へる參考となるのであつて、今後に於て此の苦き経験を再びせざらんが爲めには、どうしても日本國民のすべてが此智識をもたねばならぬ。此意味に於て多少の不完全を知りつゝも兎もかく出来上つた此地圖を取急いで一般人士の前に提供する次第である。

我々の仕事と同時に、震災豫防調査會に於ても専門の見地から火災の系統を調査した。將來此結果が纏まつて公表されたならば一層完全な火災系統圖が出来上るに違ひないと考へる。併し此方は専門家の立場から念には念を入れて仕事を進めて居らるゝから結果がまとまるまでには尙多少の時日を要するであらう。又急遽公表される時になつても——公官署刊行物一般の例によれば——恐らく一般普通人の手には容易に入り難やうな立派なものになつて仕舞ふに違ひない。それで一方かゝる立派なものか出来つゝあるにも拘らず何者々の地圖と不取敢に公表する價值があるのだと考へる。

大正
13. 1. 21 弘 嚴 太 郎
内 交

帝都大震火災系統地圖

【解説及索引】正誤表

誤	正
6頁 下より六行 新船橋町は	船 橋 町
6頁 上より十九行 豊島橋邊が	豊島橋邊から
6頁 下より三行 今入町は橋止め	今入町は橋止め
7頁 上より廿三行 東の方に向つて	東端の方に向つて
11頁 左 日本橋區さ 佐内町 5	佐内町 5
右 同 區 び 平松町 5	平松町 5
12頁 左 同 區 び 本草屋町 5	本草屋町 5
13頁 右 深川區 に 西森下町 7	西森下町 7
14頁 右 豊島區 28 五番町	28 五番町
15頁 左 日本橋區 7 三井銀行支店	三井銀行支店 7
16頁 右 京橋區 11 月島西仲通	月島西仲通六丁目
17頁 左 下谷區 12 第一銀行支店	第一銀行支店 12
18頁 右 浅草區 9 老松町	9 老松町
19頁 右 本郷區 3 (浅草橋ホーム)	(浅草橋ホーム) 3
20頁 右 深川區 7 石川島造船所分工場	石川島造船所分工場
	内一棟
28頁 右 同 區 9 十五銀行支店	十五銀行支店 9
29頁 右 同 區 10 山口銀行支店	山口銀行支店 10

解 説

- 1 本圖は各町で罹災者について聞いたところを総合して造上げたものである。火元は圖上に凡その位置を示すに止めた。而してそれは實際に延焼の火元として意識をしたものだけに、直に消止められたものは除外した。又烟火はその場所の事情や距離から云つて相當遠いものだけにした。
- 2 時間は火先のかゝつた時を標準にした。焼け落ちるまでは建物によつて大分時間が違ふからである。又出来るだけ時刻は正確を期したが、勿論その場合の事であるから到底今から完全に測つて来る事出来るものでない。隨つて場所によつて時間乃至時刻位の誤差が生ずるところあるは免がれないであらう。尚ほ圖中の時刻は二十四時刻を用ひた。例へば 13 は午後一時、23 は午後十一時の如きである。
- 3 地圖の一隅に掲げた『風向及び風速變化表』は中央氣象臺に於ける観測を基として作製したものである。而て毎時間の観測の結果を矢にて表はし矢の長さは風速に比例して取り、方向は風向に一致させた。火災當時、火熱のために特別な風の起つたのは事實である。該表中一日より二日にかけての夜半の風は氣象臺附近の火災の特別な影響によるものである。即ち同時刻に於ける品川潮候所其他の観測と相違せるものあるによつても置せられる。
- 4 尙ほ焼死者を多く生じた所は、火流と密接の關係があるから、被爆廠その他市内各所で特に死者を多く出した地點並にその總数を警視廳及び市役所の調査を基に記載した。

索引及び別表の見方

本圖は索引及び別表に分けてある。

索引 は十五箇町に各區を掲げ、其内の町名はアイウエオ順に羅列した。但し神田の豊河(東北甲賀町)と云ふ如きは【ヌの部】及び【ネの部】に重複して載せ併用便した。

町名の後に記した符號中、【○印】は全焼、【□印】は全存を示し、數字を入れたのは焼け残りのある所て其詳細は別表中のその數字に該當する箇所を見らるべし。

又上記符號の右側記したる【イ 3】又は【あ 5】等の文字は地圖上の當該町の所在を、又【外】は地圖の上にない事を示すものである。

別表 は各區の半燒の町名番地を掲げたものである。町名の右に記した括弧内の數字は其町の全番地を示し、町名の下に記したる數字は或は焼け残りは残存した番地を示す。但し數字の頭に*印のあるは其番地中の一部焼失せるを示すものである。全番地數を入れたのは、其の町の凡そ何分の一位が焼けたと云ふ見當のなく爲である。

尙ほ火の燃焼中半燒のものでも比較的火の入り方の少なかつたと思はれるものは焚燒りの部に入れ、土蔵、共同便所、安番等の焼残りは除外した。

實 例

例へば幾町にて【上二番町 23 = 3】とあれば、上二番町は別表幾町の 23 の

所に何番地が焼けたか記されてあり、地圖上の位置は【ヌの行 3の段】にある事を示し、又【平河町二丁目 ○ ヲ 4】は平河町二丁目は全燒し地圖上の位置はウの行 4の段にある。

四谷にて【旭町 2 別圖 2】は、旭町は別表中四谷の(2)に焼失番地が示される位置は地圖の一隅の部分圖 2 に載つてゐる。又牛込にて【山吹町 2 外】とあれば、別表牛込の(2)に焼失番地が記され其位置は地圖上には除外したことを示す類である。

延 焼 の 情 況

地圖の上に表示されただけで大體わかる譯であるが、尙一層わかり良くするために、主要な延焼方面の状況を次の七方面に分けて説明する。

番 町 方 面

中六番町の明治藥學校より出火、斜に東郷坂の上に向つて焼け此の火はそこで止まつたが、一方三番町の電車通りに飛んだ火は(午後四時前)電車通りに沿ふて、九段方面に向つて延焼した。夕方風が次第に北に廻ると共に火は一番町方面に向ひ夜の十二時頃までに一番町は殆ど焼けた。上六番町と、三番町、富士見町一丁目の電車道を隔て、招魂社に相對する邊は横にはみ出した火によつて焼けた形で時間も少しおくれて居る。一口坂上停留場附近の商店が數軒焼け残つた所は丁度風の變り目で火が裏に廻つたのである。

さて、夜半一番町及上六番町を焼いた火は北風に乘つて五番町に入り、英國大使館の裏側を焼き午前四時前に幾町一丁目邊で、電車通りに出て向御に渡り山元町一丁目を焼いて、一部は積成病院の樹木と車輪消防の努力で消したが一部は病院の裏手に沿ふて中町を焼き進んだ。是より先き、午前三時半頃平河天神のあたりに飛火あり、さきの火の手と合して午前五時頃までに、平河町五丁目に喰ひ込んだ。其の後は風向も變り且つ静まつたので、火は元町町一丁目より平河町五丁目に亘る長い前面を以てザリザリと四谷の方に向つて焼き進み、かくて電車道の北側では、元町町一丁目が全く焼かぬ、南側では午後二時頃までに幾町五丁目より赤坂見附上に通ずる廣い道の東側に焼け抜けて、一時火災は終つたやうであつた、所が午後四時頃に至つて、元町町二丁目の一角より再び燃え上り元町町二丁目及び、下二番町の低地を焼いて火災は全く終つた。(二日午後八時)

番町方面の火は下町に比して非常に足が強い。三日時間位かゝつてあえだけ焼けた。屋敷町で木の多い爲であらう。

神 田、本 郷 方 面

神田では猿樂町、神保町、今川小路の一帶に火元が多い。——圖に示した外にもある——即ち前線が激しかつたのである。其の爲神保町から水道橋に至る兩側は殆ど一時に燃上つたやうな形で、従つて死傷も多かつた。午後二時頃には既に御茶の水の川を越えて、砲兵工廠及び本郷元町に數箇所飛火した。此の頃から民

は西になつたと見えて、火は袋町の西の方と、明治大學のあたりから、護国堂の裏地に這り上り、ニコライの大伽藍を焼き落して、浜崎町へ走せ下つた。此の時に護国堂下のあたりから電車道に沿ふて来た火は、小川町の交差點の邊りに出て（午後四時頃）其の後は西北の風に乗つて高架橋以西の神田一帯を夕方までに殆ど奪めつくした。此の火は須田門附近では瓜畑橋の畔から（午後七時頃）高架橋を越えて平永町に入り、目下で車中の上野に続く高車道の所まで行き、一方神田區から先きでは同じく高車道を越して、大通りの西側を焼き進み、遂に日本銀行、三井物産の大建案に及びかけた。（午後七時頃）。以上が神田の最も主要なる火の手であるが、この火で商科大學及び高町三丁目の一角が、あとまで焼け残つて居た事を注意されたい。

さて一方に、これは補討でけななく、豊町富士見町六丁目の日本歯科醫事から出た火がある。これは牛込見附の附近まで進んでから、下に向つて焼き下ろし、飯田町の電車道を越して、飯田町に侵入した（午後六時頃）其後並河と電車道の間を焼きつゝ午後八時頃九段下に達し、丸の内御前町大使館を焼き、丸の内文部省及前に焼け残つた商科大學に飛火し、十二時前後には中央氣象臺を焼くに至つたのである。商科大學の向側の高町三丁目の一角は、一丁目の方からの飛火で極めて徐ろに焼けたりしく、同町の文部省齒科醫試驗所附醫院などは二日午前三時四時に至つて焼けた。

次は小石川諏訪町から砲兵工廠本館一帯である。新洲訪町で一番所飛火、この火は一部砲兵工廠に入り、他は牛天神の下までいつて止まつた。（午後四時頃）砲兵工廠には尚川向ふの三崎町方面から飛火あり、凡そ三分一は焼失した。工廠内からも出火したがそれは消止めたといつてゐる。本郷に入った最初の火は水産廳の積平館前に来た三崎町からの飛火である。（その後二つ程護国堂からの飛火があつた）この火は次第に燃がりつゝ高層に焼き上げ、御茶の水の川岸に沿ふては順天堂、女子高等師範と焼く間に、一方本郷一丁目の邊で、春木町側に移つた火は電車道に沿ふて四時頃には神田明神に達した。女高師の火は聖堂のあたりで樹木のために足が遅れたが、明神の火はそのまま御成街道の方に向つて焼下し、松住町から瓜畑橋に出た火は（午後八時頃）遂に秋葉の御前に至り和泉橋の所まで止つた。（二日午前一時過ぎ）本郷門へ出た火は御成街道をこして、松富町山本町を焼き秋葉ヶ原への鐵道線路で止まつた（午後十一時過ぎ）。以上は神田から本郷に入つた火の主要火道であるが、この火は尚本郷三丁目から春木町、湯島の各町に燃がり（午後十時前後）湯島天神の裏から天神の男坂を下つて御成街道に出る道の右側西門町、御成街道の西側、五本町その他を焼いて止つた。（二日午前三時位）

少し前後するが、女高師の火は聖堂、教育博物館を焼、たがこれは非常に時間がかつたらしく、博物館は十二時頃、博物館の門は午前二時過ぎであつたといふ。尚昌平河岸は午後四時頃に神田方面からの飛火があつて彼處に一軒焼け残つてゐる本屋の外は其處に焼けた。

大手町、日本橋方面

須田門内帝室林野局より發火、内務省に飛火して大蔵省を焼き外國語學校まで焼いた。午後四時頃風の變ると共に火は大手町二丁目に入り印刷局、中央電報局、會計検査院等を焼き、高架橋を越えて常盤橋内に入り、三越別館や高田商店等を焼き、同時に鐵道省を焼くに至つた。（午後九時位）。此の火は鎌倉河原に（午後五時位）石橋の西側に（午後八時頃）飛火したほか、鐵道省からは川向ふに盛んに飛んで日本橋區に入つた。

日本橋區を焼いた最も主要な火は、本石町及本町三丁目から出た火である。此の火は斜に和泉橋邊を目掛けて延焼し、柳原河岸へ出てからは西風に川に沿ふて兩橋の方に向つて進んだが、美倉橋の邊から西北の風によつて再び南に向ひ富樫町、別所町四丁目の邊を焼き残したまま、御成橋から久松町方面に通ずる間に沿つて、並河に焼き進み午後十時頃には明治館を焼き、彌生町三丁目濱町三丁目を焼いて遂に中洲に入つて止つた（二日午前一時）新大橋の附近に火の来たのは午前一時位、濱町一丁目の河岸あたりは午後十二時位だと云ふ。兩國橋の袂から淺草橋左側門前に至る兩側は比較的儘まで残つたので附近は實に言語に絶する難關を極めながらも幾萬とも知れぬ人々を、無事に左側門前から上野方面に落とす事が出来た。此の邊は淺草橋から淺草橋の郵便局に午後十一時頃飛火したのが焼け始めで吉川町米澤町邊は主として此の火で焼けたりしい。左側門前の附近は風の都合で極めて遅かつたらしく、富樫町の如きは午前六時頃になつて焼けたと云ふ。

日本橋に於ける他の一つの火は、永代橋のそばから出た火で、豊海橋の邊から直ちに北新橋に入り箱崎町全部を焼いて、製紙の倉庫からは斜に大川を越して深川の方に飛火した（四時頃）。此の火は又、彌生町二丁目の方に入り、風の合で極めて徐ろに日本橋區役所の邊を焼き、小堀町の方では鐘樓より先きの二丁目邊まで喰ひ込んだやうである（午後八時位）。是より北の方は本石町の火が夜に入つて西北の風のために燃つて来て焼けたりしたので、魚河岸小堀町一丁目の邊は凡そ午後九時頃らしい。此の永代橋系の火が焼いた一つの大きい範圍は、豊島島一帯である。即ち箱崎町一丁目から深川の北に於て、火は最初とは逆に富島町に入り、川口町邊に燃りつゝ、越前橋の方に吹きつけ、午後九時頃に豊島島は全く火になつた。そして午後十二時頃にはこの火は石川島に飛火した。

次に、日本橋から京橋までの間であるが、この方面に入つたのは鐘樓、江戸橋日本橋の間で日本橋川を渡つた火と鎌倉方面から入つた火との二つである。是等の火は何れも凡そ南に向つて焼けつけ、本八丁親臺は十二時乃至午前一時位川を越して、南八丁親、本郷町、新船場町邊は午前二時位といはれる。此あたりは京橋側の火も入つてゐるやうである。濱町から鎌倉橋京橋方面は、以上の主要火道の溢れ出してゐるから時間もおくれ、鎌倉橋附近は二日午前二時乃至三時位らしく、從つて鎌倉橋は、日本橋京橋の可成狭い範圍内の人々の最も重要な避難路となつた。吳服橋は鐵道省に火が入つてから猛烈な混亂を惹起し、その爲多數の死傷を生じた。

日比谷、京橋方面

日比谷交差點の附近は、地盤が悪いと見えて倒壊が多く、銀座の方に行く電車道の両側から三ヶ所位發火し、警視廳警備をも凡そ四時位までに焼いて了つたのである。所が三時頃に帝國ホテルの向ひの東京電燈から出火、大神宮を焼き、高架線を超して田中商事を焼き(四時位)川向ふの泰明小學、銀座教會のあたりに飛火した。他の一方は有樂町附近に高架線の下を潜つて入り込み、(五時位)電氣局車庫等を焼いて、對岸西紺屋町の邊に飛火した。以上は數寄屋橋内の火であるが京橋側では、土橋の近所の八重町から二時頃に出た火がある。これは銀座交差點を焼き山城門に入り(午後四時位)更に方向を轉じて銀座通りに向ひ、其からは前記日比谷方面からの飛火と共に猛烈な勢で忽ち銀座通りに現れ、すぐ向側に移つて歌舞伎座附近を一帯めにして、築地に入り(午後七時半位)本願寺の大伽藍を焼くと見る間に、大川端に出で、九時前後には對岸の月島に無数に飛火した。月島の全部と新島島の一部は全く此の爲に見る間に焼つくされたのである。午後十二時過ぎには、前記の通り月島造船所の一角に飛火あり、新島島の大部は午前二時位までに全く火と化した。此の間、帆島のみは、島民の一致協力により完全に抑ひ止められ、美事に燒残つた。

以上は、京橋區内の最も主なる火道である。銀座通りは大體に於て尾張町よりも新橋寄りの龜屋の附近が丁度此の道に當つて最も早く、それから京橋寄りに行く程おくれたやうである。京橋附近は電氣局から、西紺屋町邊に飛んだ火によるもので、凡そ十時乃至十一時位かと思はれる。そこで一方新橋側の方面であるがこれは火の系統が違ふ。一日午後九時頃内幸町一丁目より發火、一二時間の後高架線を超して、丸屋町の江木宮館の邊に飛火し、一方は新幸町の櫻田小學校に飛火した。かくて新橋のあたりは川の兩岸に沿ふて延けて來て(午後十一時頃)遂に此火は逕信倉から築地西四丁目五軍の諸建築、汐留の貨物驛を焼いた。新幸町から入つた火は以上の外に島森にうつり、午後十二時頃には新橋驛を焼き徐々に豊台町の方面に擴がった。

赤坂、芝方面

赤坂町、新町は倒壊甚しく、火元も多かつた。隅に入れた外まだまだある様である。殊に高い臺地のある谷間の爲か風向も多少他とは違つて居たやうであるが、兎に角次第に虎の門の方に向つて擴り始め、午後五時頃支那公使館、鎮島邸に飛火あり、他方は午後六時頃より櫻坂町の方に向ひ、午後八時頃には米大使館を焼き豊坂町に焼き上げ、麻布市兵衛町の一部まで喰ひ込んだ。一方日輪島邸支那公使館の火は三年町の横新史料編纂局、東京女學館に飛火し、九時以後になつて女學館が燒着ると共に今度は今入町、翠平町方面に遂に飛火した。此の飛火が芝方面を燒く火の主力となつたもので、翠平町二番地附近二ヶ所、明角町十八番地邊一ヶ所、いづれも九時乃至十時頃から燒け始めた。(今入町抑ひめられた)。斯くて火は猛烈な勢で凡そ南に向つて次第に擴がりつつ燒け進み、十一時過ぎには宇多川町に近い、櫻川小學に飛火あり、その爲火は意外に早く濱松町邊に達

した。新橋町からの火は主として西久保方面に入り、八幡町にまで達したが(二日午前四時五時位)巴町邊では豊島山に燒き上つて向ふ側に越した跡がある。金杉御附近より新橋町邊は午前三時四時頃であるが、是より先き午前二時頃迄の向ふの金杉一丁目より出火あり(飛火かも知れぬ)金杉一帯を焼いて、芝浦に入り(午前四時位)日の出町まで焼いた。芝公園は午前二時から四時位の間、新島は已に夜が明けて六時過ぎたからしく、正則中學も全く朝になつてからである。

下谷、淺草方面

淺草公園の西北千束町一丁目あたりと吉原界隈、玉籠町後意町及藏前高等工務が此の方面の發火地點である。

吉原の火は下谷龍泉寺町の大部分を焼き、北部は電車道を車庫に沿ふて北に進み金杉上町、三の輪町に至つた(午後四時頃迄)。そして一方南千住千束のあたりまで燃込んだ玉籠町方面の火と、田中町元吉町邊で合體し(午後二時位)山谷地方今戸から、櫻坂、今戸の河岸に向つて燃れ込んだ(午後六時位)所で地方浅草十二階の下から地盤使間もなく發火した火があり、最初北に向つて燒け、田町の邊まで達したが、次第に東に向つて燒れ、公園附近では此の火は丁度龍首堂の北を掠めて馬道に入つた。此に於て、此の火は今戸の方面の火と共に次第に、淺草河岸吾妻橋の方に向つて燒進み、八時頃には花川戸、十時頃には仲見世を焼いた。次に下谷區の北の方であるが、市外日暮里金杉に出火があり、これは三河島の一部を焼いて、三の輪方面に押寄せ此のあたりから南を向いて金杉町に入り(午後八時位)主として電車通りの東側に沿ふて、入谷町に向つた。所が一方午後四時頃から千束方面の火は次第に入谷町の方に向つて擴り始め、その外、東の方に向つては、殊に早く延びて新谷町、淺草公園の一角を以て本願寺を焼き落し(午前一時)森下り、新橋町まで延焼した。最後に藏前の火であるが、これは最初北に向つて北富坂町附近に達し、大川に沿ふては吾妻橋附近まで、駒形河岸の全部を燒拂つた(午後四時頃)こゝには對岸本所側からの飛火もあつた。所が四時過ぎからは再び藏前を中心として、改めて淺草橋方面に延焼し、川岸では四時半既に御橋に達し、それから西に向つて漸次に進み、一方は向御原二丁目橋浦邸の北から西島越に入り、一方は南は神田川の岸から北を向いて、和泉町と橋浦邸の間を抜けて西島越に入つた(二日朝)。斯くて二日の午前中には萬年町、北清島町、永住町、三筋町、西島越一帯にかけて各方面の火は盡く勢揃ひした形となり、隨處の陣を張つて、西町、竹町、御徒町附近、下谷區の中層目掛けて、ザリザリと攻め寄せ、廣小路から御成街道東側を焼き掃ひ(二日夜)一部は池の端仲町、天神町三丁目まで入り、切通し下で止まつた。凡そ三日午前四時位でこゝが東京中の火事の最後である。

江東方面

此の方面は大體に於て、一日の晝間の間に本所が燒けて、夜になつて深川が燒けたと云ふ形である。本所區内は野川、大橋川筋に沿ふて多數に、而も相當まばらに發火したので午後四時頃までには本所區内殆ど全部、わづかに兩國附近と龜戸

りの御島附近と向島の一部を襲って、全く火の海となつた。横濱の神奈川郡の御島附近に陥つたのは午後四時過ぎで、兩國橋の附近、元町の邊はもう少し遅くれて燃けた。龜戸に接した御島は北から南に向つて燃けたので、午後七時過ぎ御島町の糧秣倉庫に飛火してから、火は龜戸の一部に侵入するに至つた。向島は須崎町に出火があつて、長命寺附近は早く燃け、三廻りのあたりは両側から燃けて真中に三廻り煙が聳つた（午後七時位）。向島押上の邊はごく遅く燃けたやうで、吾妻浦地に火の入つたのは午前二時頃だつたと云ふ。

深川區は本所よりも火元はずつと少なく、而も焼方も初は比較的遅かつた。第一には洲崎と西平井町から出た火でこれは北の方へ細長く延びて島崎町まで入つて止つた。次は門前東仲町の火であるが、此火は妙な火で正面の八幡様には全く手をふれずに、これを挟んで二手に分れ、一方は野矢町から多木町に延び（午後四時頃）他の一方は富田町から不動橋を経て和倉町に入つた。八幡様は此の二手の火にとり囲まれて、ギリギリと絞めつけられ夜半になつてとうとう燃けたのださうである。此火は六時頃までに段々と萬年町邊に入つた。所で他にも一つ、東大工町から出火あり、此の火は富田町から本所林町に入つたが（午後五時位）此頃から風は全く北に變り本所一圓の火の海は其の猛烈な勢で深川に流れ出して、午後八時頃までには深川一帯は全く本所同様の火の海と化した。此火の勢は實に想像に餘る猛烈さであつたやうである。大島町砂町の一部は何れも此の時の溢れ出して燃けた。此の間午後五時頃豊洲町の小學校から出火したと云ふ事だ、近所では飛火とは思へぬと云ふが、飛火の可能性もあるやうに思はれる。水代橋附近の佐賀町、小豊町は本所から川に沿つて来た火の外に、對岸富崎町方面よりの飛火があり共に船町（午後九時位）糧秣本廠（午後十時位）に延焼し、一方は牡丹町、古石堤町を焼き拂ひ、他の一方は越中島の高船學校、水産講習所等を鳥有に歸せしめた。

最後に綱田川の橋について一寸とつけ加へて置くが、残つたのは新大橋、兩國橋の二橋である。相生橋は月島寄りの半分が、火のついた船が橋頭に流れついた爲に焼け落ちたのである。

東京帝國大學罹災者情報局

索引

麹町區			平河町一丁目		
一 番 町	22	ナ3	同 二丁目	ウ4	ウ4
祝 田 町	0	ナ6	同 三丁目	ウ4	ウ4
飯田町一丁目	2	カ3	同 四丁目	ウ4	ウ4
同 二丁目	3	カ3	同 五丁目	35	ウ4
同 三丁目	4	カ2	同 六丁目	34	ウ4
同 四丁目	ウ	キ2	日比谷公園	36	エ7
同 五丁目	ウ	キ2	富士見町一丁目	10	オ3
同 六丁目	5	カ2	同 二丁目	0	カ2
野田河岸	1	キ1	同 三丁目	0	オ2
5 内山下町一丁目	15	エ7	同 四丁目	0	オ2
内幸町一丁目	16	エ7	同 五丁目	20	カ2
同 二丁目	0	ウ7	同 六丁目	21	カ2
裏宮ヶ關	0	ウ6	も 元千代田町	8	カ6
永樂町一丁目	0	カ6	元平河町	ウ4	ウ4
同 二丁目	11	キ7	元國町一丁目	29	エ3
6 大手町一丁目	9	キ5	同 二丁目	30	ウ3
同 二丁目	ウ	キ6	元 南 町	7	キ5
か 上 二 番 町	23	エ3	や 八重洲町一丁目	0	カ7
上 六 番 町	27	エ3	同 二丁目	0	カ7
宮ヶ關一丁目	0	ウ6	山元町一丁目	ウ	エ1
同 二丁目	0	エ6	同 二丁目	ウ	ウ4
7 紀尾井町	0	イ3	同 三丁目	0	ウ3
と 龜 町 一 丁 目	31	エ1	ゆ 有樂町一丁目	12	オ7
同 二丁目	ウ	エ1	同 二丁目	13	カ7
同 三丁目	ウ	エ1	同 三丁目	14	オ7
同 四丁目	ウ	ウ3	よ 四 番 町	0	オ2
同 五丁目	32	ウ3	神田區		
同 六丁目	0	ウ3	あ 淡路町一丁目	4	ケ4
同 七丁目	0	ウ3	同 二丁目	ウ	ケ4
同 八丁目	0	ウ3	旭 町	ウ	ケ5
同 九丁目	0	ウ3	招 生 町	ウ	コ4
同 十丁目	0	ウ2	い 今川小路一丁目	ウ	キ3
五 番 町	26	エ3	同 二丁目	ウ	キ3
電 三 年 町	17	ウ6	同 三丁目	ウ	キ3
三 番 町	25	エ2	岩 本 町	ウ	コ5
し 下 二 番 町	24	ウ3	和 泉 町	ウ	コ5
下 六 番 町	0	ウ2	ろ 裏 猿 樂 町	ウ	コ3
電 鏡 坂 町	ウ	キ6	え 江 川 町	ウ	コ6
そ 外 櫻 田 町	0	エ6	餌 島 町	ウ	コ5
走 代 官 町	0	カ3	お 小 川 町	ウ	ケ4
費 田 町	0	オ6	表 神 保 町	ウ	キ4
竹 平 町	6	カ4	表 猿 樂 町	ウ	キ3
と 道 三 町	10	キ6	か 鐘 倉 町	ウ	ケ5
土 手 三 番 町	0	ウ2	鐘 倉 河 岸	ウ	キ5
遊 永 田 町 一 丁 目	0	ウ5	上 白 壁 町	ウ	ケ6
同 二丁目	18	イ5	銀 治 町	ウ	ケ6
中 六 番 町	28	エ2	金 澤 町	ウ	ケ4
に 西 日 比 谷 町	0	エ6	龜 住 町	ウ	コ4
京 年 町	35	ウ4	金 北 甲 賀 町 (駿河臺)	ウ	ケ4

Table of village names and codes (e.g., 北神徳町 3ケ6, 北山子町 3ケ6) on the left page.

Table of village names and codes (e.g., 西原町(駿河台) 4ケ4, 西小川町一丁目 3ケ3) on the left page.

Table of village names and codes (e.g., 大和町 6ケ6, 八名川町 6ケ6) in the center section.

日本橋區

Table of village names and codes (e.g., 新町 7ケ7, 下町 8ケ8) in the right section.

み 水谷町(八丁)	◇	カ9	ろ 宇田川町	◇	イ9
南 瀬 町	◇	カ7	宇田川横町	◇	イ9
南 大工町	◇	カ7	老 瀬 町(三田)	○	外
南 鍛冶町	◇	カ7	か 島 瀬 町	◇	ウ8
南 新 町	◇	カ8	鍛冶町(櫻田)	◇	ウ8
南 水谷町	◇	カ8	神谷町(西久保)	◇	ア7
南 紺屋町	2	カ8	片門前町一丁目	◇	イ9
南 金六町	◇	エ8	同 二丁目	◇	ア9
南 飯田町	◇	カ10	金 杉 一丁目	◇	ア10
南 本郷町	◇	カ10	同 二丁目	◇	ア10
南 佐橋町	◇	カ8	同 三丁目	3	ア10
南 湯町一丁目	◇	カ8	同 四丁目	4	ア10
同 二丁目	◇	カ8	金 杉 川口町	◇	ア10
南 八丁堀一丁目	◇	カ9	金 杉 濱町	◇	ア10
同 二丁目	◇	カ9	金 杉 新濱町	◇	イ10
同 三丁目	◇	カ9	金 君 塚 町	○	外
南 小田原町一丁目	◇	カ10	北 寺 町(三田)	○	外
同 二丁目	◇	カ10	く 久 保 町(櫻田)	16	ウ7
同 三丁目	◇	カ10	車 町	○	外
同 四丁目	◇	カ10	け 源 助 町	◇	ウ9
南 徳兵衛一丁目	◇	カ8	堂 房 町	◇	ウ8
同 二丁目	4	カ8	こ 琴 平 町	14	ウ7
同 三丁目	5	カ8	功 運 町(三田)	◇	外
南 新堀町一丁目	1	カ9	小 山 町(三田)	○	外
同 二丁目	◇	カ9	さ 櫻 田 本 郷 町	15	ウ7
毛 元 難 宮 町一丁目	◇	カ8	櫻 田 久 保 町	16	ウ7
同 二丁目	◇	カ8	櫻 田 左 衛 門 町	◇	ウ7
同 三丁目	◇	カ8	櫻 田 伏 見 町	◇	ウ8
同 四丁目	◇	カ8	櫻 田 宮 右 衛 門 町	◇	ウ7
元 島 町	◇	カ9	櫻 田 佛 前 町	◇	ウ8
中 彌 左 衛 門 町	◇	カ8	櫻 田 鍛 冶 町	◇	ウ8
館 屋 町	◇	カ8	櫻 田 和 宗 町	ウ	ウ8
山 城 町	◇	カ8	材 木 町(本芝)	○	ア10
山 下 町	16	カ8	栗 町	7	ア8
ゆ 弓 町	◇	カ8	櫻 川 町(西久保)	◇	イ7
丸 四 日 市 町	◇	カ9	西 園 寺 町	○	ア10
北 瀬 岸 島 町	◇	カ9	猿 町(白金)	○	外
			三 光 町(白金)	○	外
			芝 口 一丁目	◇	エ8
			同 二丁目	◇	ウ8
			同 三丁目	◇	ウ8
			柴 井 町	◇	ウ9
			新 芝 町	○	外
			新 櫻 田 町	◇	ウ7
			新 幸 町	◇	エ8
			新 神 明 町	◇	イ9
			新 鏡 座 町	◇	イ9
			新 廣 町	◇	イ10
			芝 公 園 町	6	ア9
			七 軒 町	◇	イ9
			地 山 町(西久保)	10	ア7
			四 國 町(三田)	○	ア10
			新 門 前 町	○	外
			白 金 志 田 町	○	外

芝 區

あ 愛 宕 町一丁目	◇	イ8
同 二丁目	◇	イ8
同 三丁目	◇	イ8
愛 宕 下 町一丁目	◇	ウ8
同 二丁目	◇	ウ8
同 三丁目	◇	ウ8
同 四丁目	◇	ウ8
赤 羽 町	○	外
明 徳 町(西久保)	12	イ7
い 今 入 町	○	ウ7
伊 豆 子 町	○	外
今 里 町(白金)	○	外
和 泉 町(櫻田)	◇	ウ8
入 瀬 町(本芝)	○	外

白 金 丹 波 町	○	外	同 二丁目	◇	イ10
白 金 町一丁目	○	外	同 三丁目	◇	イ10
同 二丁目	○	外	同 四丁目	◇	イ10
白 金 強 町	○	外	濱 崎 町	◇	イ10
白 金 三 光 町	○	外	八 幡 町(西久保)	8	ア7
白 金 今 里 町	○	外	濱 町(金杉)	◇	ア10
新 濱 町(金杉)	◇	イ10	ひ 日 蔭 町一丁目	◇	エ8
新 堀 町	5	ア10	同 二丁目	◇	ウ8
下 高 輪 町	○	外	備 前 町(櫻田)	◇	ウ7
汐 留 町一丁目	◇	エ9	廣 町(西久保)	◇	イ8
同 二丁目	◇	ウ9	日 之 出 町	1	イ11
せ 善 右 衛 門 町(櫻田)	◇	ウ7	ふ 二 聖 町	◇	エ8
之 太 左 衛 門 町(櫻田)	◇	ウ7	伏 見 町(櫻田)	◇	ウ8
田 村 町	◇	ウ8	葦 子 町(西久保)	11	イ7
同 一丁目	○	外	深 本 郷 町(櫻田)	15	ウ7
同 二丁目	○	外	本 芝 一丁目	○	ア10
同 三丁目	○	外	同 二丁目	○	ア10
同 四丁目	○	外	同 三丁目	○	外
同 五丁目	○	外	同 四丁目	○	外
同 六丁目	○	外	本 材 木 町	○	ア10
同 七丁目	○	外	本 芝 下 町	○	ア10
同 八丁目	○	外	本 芝 入 横 町	○	外
同 九丁目	○	外	ま 松 本 町	○	外
高 輪 北 町	○	外	松 坂 町(三田)	○	外
高 輪 南 町	○	外	み 南 佐 久 間 町一丁目	◇	ウ7
高 輪 茶 町	○	外	同 二丁目	◇	ウ7
高 輪 西 町	17	外	南 濱 町	2	ア11
丹 波 町(白金)	○	外	海 町	◇	イ10
同(三田)一丁目	○	外	宮 本 町	◇	イ9
同(三田)二丁目	○	外	三 島 町	◇	イ9
高 裏 町(三田)	○	外	三 田 同 朋 町	○	外
同(三田)	○	外	三 田 四 國 町	○	ア10
と 巴 町(西久保)	13	イ7	三 田 功 運 町	○	外
土 平 路 町	◇	ア10	三 田 塚 町一丁目	○	外
通 新 町	○	外	同 二丁目	○	外
同 朋 町(三田)	○	外	三 田 高 裏 町	○	外
豊 岡 町(三田)	○	外	三 田 南 寺 町	○	外
立 中 門 前 町一丁目	◇	イ9	三 田 豊 岡 町	○	外
同 二丁目	◇	イ9	三 田 松 坂 町	○	外
同 三丁目	◇	ア16	三 田 老 増 町	○	外
カ 西 薬 町(高輪)	17	外	三 田 一 丁 目	○	外
西 久 保 明 船 町	12	イ7	同 二丁目	○	外
西 久 保 巴 町	13	イ7	同 三丁目	○	外
西 久 保 葦 子 町	11	イ7	同 四丁目	○	外
西 久 保 城 山 町	10	ア7	三 田 綱 町	○	外
西 久 保 神 谷 町	9	ア7	三 田 小 山 町	○	外
西 久 保 廣 町	◇	イ8	三 田 北 寺 町	○	外
西 久 保 八 幡 町	8	ア7	南 寺 町(三田)	○	外
西 久 保 櫻 川 町	◇	イ7	よ 旗 新 町	○	外
二 本 榎 木 町	○	外	ろ 曙 月 町	◇	ウ9
同 二丁目	○	外			
二 本 榎 西 町	○	外			
は 濱 松 町一丁目	◇	イ9			

麻 布 區

あ 明 代 町	○	外
赤 羽 河 岸	○	外

藤原町(市ヶ谷)	○	エ1	大塚 登町	○	外
同(市ヶ谷)一丁目	○	エ2	大塚 仲町	○	外
同 二丁目	○	エ2	大塚 北町	○	外
同 三丁目	○	オ1	大塚 坂下町	○	外
ち長延寺町(市ヶ谷)	○	エ1	大塚 上町	○	外
つ筑土八幡町	○	外カ1	大塚 原町	○	外
津久土町	○	外	同 一丁目	○	外
築地町	○	外	同 二丁目	○	外
鶴巻町(早稲田)	○	外	同 三丁目	○	外
て天神町	○	外	同 四丁目	○	外
と戸山町	○	外	同 五丁目	○	外
富通寺町	○	外	同 六丁目	○	外
な納戸町	○	エ1	同 七丁目	○	外
中 町	○	オ1	同 八丁目	○	外
仙之町(市ヶ谷)	○	外	同 九丁目	2	別
中里町	○	外	か 老松町(高田)	○	外
に西五軒町	○	外	か 春金町	○	外
二十騎町	○	外	上富坂町	○	外
は八幡町(市ヶ谷)	○	エ2	上富坂町	○	外
拂方町	○	エ1	同 二丁目	○	外
同 一丁目	○	外	同 三丁目	○	外
同 二丁目	○	外	同 四丁目	○	外
同 三丁目	○	外	同 五丁目	○	外
馬場下町	○	外	同 六丁目	○	外
ひ東五軒町	○	外	同 七丁目	○	外
ふ 町	○	外	同 八丁目	○	外
船河原町(市ヶ谷)	○	オ1	同 九丁目	○	外
袋 町	○	オ1	小日向町	○	外
八本村町(市ヶ谷)	○	外ウ1	小日向町一丁目	○	外
み南山伏町	○	外	小日向町二丁目	○	外
南町(早稲田)	○	外	小日向町三丁目	○	外
南横町	○	外	小日向町四丁目	○	外
や薬王寺町(市ヶ谷)	○	外	小日向町五丁目	○	外
山伏町(市ヶ谷)	○	外	小日向町六丁目	○	外
柳町(市ヶ谷)	○	外	小日向町七丁目	○	外
山吹町	2	外	小日向町八丁目	○	外
矢来町	○	外	小日向町九丁目	○	外
よ餘丁町	○	外	小石川町	○	外
横寺町	○	外	小石川町(關口)	○	外
あ若宮町	○	外	小石川町(大塚)	○	外
若松町	○	オ1	三軒町	○	外
早稲田町	○	外	三軒町	1	別
早稲田南町	○	外	三軒町	1	別
早稲田 鶴巻町	○	外	三軒町	1	別
小石川區			三軒町	1	別
い市兵衛河岸	9	キ1	三軒町	1	別
え江戸川町	7	キ1	三軒町	1	別
お 町	○	外	三軒町	1	別
表 町	○	外	三軒町	1	別
大 塚 町	○	外	三軒町	1	別

と 戸 町	○	外	同 坂下町	○	外
同 心 町	○	外	同 千駄木町	○	外
豊川町(高田)	○	外	さ 菅町(駒込)	○	外
な 仲 町	○	外	坂下町(駒込)	○	外
中富坂町	○	外	し 清水町(根津)	○	外
西富坂町	○	外	神明町(駒込)	○	外
西丸町	○	外	新花町(湯島)	12	ケ3
西原町一丁目	○	外	す 須賀町(根津)	○	外
同 二丁目	○	外	せ 千駄木町(駒込)	○	外
西江戸川町	○	外	た 田 町	○	ケ1
西古川町	○	外	臺 町	○	ケ1
西青柳町	○	外	龍 岡 町	○	コ2
は 初 音 町	○	外	つ 妻 籠 町	○	ケ3
白山御殿町	○	外	て 天神町(湯島)一丁目	○	コ3
白山前町	○	外	同(同)二丁目	10	コ3
原林町	○	外	同(同)三丁目	11	コ3
ひ 久 堅 町	○	外	と 助 成 町(駒込)	○	外
水川下町	○	外	同 湯島	○	コ3
東古川町	○	外	に 西 須 賀 町(根津)	○	外
東青柳町	○	外	西 竹 町	○	ケ3
ま 九 山 町	○	外	西 片 町(駒込)	○	外
み 宮 下 町	○	外	根 津 号 町	○	外
老 荷 谷 町	○	外	同 須 賀 町	○	外
や 和 町	○	外	同 西 須 賀 町	○	外
大 柳 町	○	外	同 藍 染 町	○	外
本郷區			同 清 水 町	○	外
あ 藍 染 町(根津)	○	外	同 宮 永 町	○	サ1
淺 嘉 町(駒込)	○	外	同 八重垣町	○	外
曙 町(駒込)	○	外	は 春 木 町一丁目	○	ケ2
う 梅 園 町(湯島)	8	コ3	同 二丁目	13	ケ2
お 追 分 町(駒込)	○	外	同 三丁目	14	ケ2
か 片 町(根津)	○	外	林 町(駒込)	○	外
片 町(駒込)	○	外	ひ 東 竹 町	2	ケ3
上富士前町(駒込)	○	外	東 片 町(駒込)	○	外
き 金 助 町	○	ケ3	ふ 富 士 前 町(駒込)	○	外
菊 坂 町	○	ケ1	龜 山 町(丸山)	○	外
吉祥寺町(駒込)	○	外	ほ 本 郷 一 丁 目	○	ケ2
切通坂町(湯島)	9	コ3	同 二丁目	4	ケ2
こ 駒 込 片 町	○	外	同 三丁目	5	ケ2
同 富士前町	○	外	同 四丁目	○	ケ2
同 音 町	○	外	同 五丁目	○	ケ1
同 蓮 葉 町	○	外	同 六丁目	○	ケ1
同 西 片 町	○	外	蓋 菜 町(駒込)	○	外
同 東 片 町	○	外	ま 丸 山 新 町	○	外
同 追 分 町	○	外	丸 山 龜 山 町	○	外
同 淺 嘉 町	○	外	眞 砂 町	○	ケ1
同 上富士前町	○	外	み 宮 永 町(根津)	○	サ1
同 神 明 町	○	外	三 軒 町(湯島)	○	コ3
			む 向 ヶ 崎 龜 生 町	○	コ1
			も 本 富 士 町	15	コ1
			元 町一丁目	1	ケ2
			同 二丁目	○	ケ2
			森 川 町	○	ケ1

中 彌生町(向ヶ岡)	○	コ1
八重垣町(根津)	○	外
ゆ 弓町一丁目	3	タ2
同 二丁目	○	タ2
湯島一丁目	○	ケ4
同 二丁目	6	ケ4
同 三丁目	7	ケ3
同 四丁目	○	ケ3
同 五丁目	○	ケ3
同 六丁目	○	ケ3
湯島天神町一丁目	○	コ3
同 二丁目	10	コ3
同 三丁目	11	コ3
同 梅園町	8	コ3
同 同朋町	○	コ3
同 三組町	○	コ3
同 新花町	12	ケ3
同 切通町	○	コ2
同 切通坂町	9	コ3
同 兩門町	○	コ2
り 兩門町(湯島)	○	コ2

下谷區

い 池の端仲町	4	コ3
池の端七軒町	○	サ1
入谷町	9	セ2
ち 上野町一丁目	○	サ3
同 二丁目	○	サ3
上野山下町	○	シ3
同 廣小路町	○	サ3
同 三橋町	○	サ3
同 南大門町	○	コ4
同 花園町	○	サ1
同 櫻木町	○	シ1
同 北大門町	○	サ3
同 元祖町	○	サ3
上野公園	3	シ2
お 御徒町一丁目	2	コ4
同 二丁目	○	サ4
同 三丁目	○	サ3
か 茅町一丁目	○	コ2
同 二丁目	○	サ2
上車坂町	○	シ3
上三崎南町(谷中)	○	外
同 北町(谷中)	○	外
金杉上町	7	セ2
同 下町	8	タ2
上根岸町	○	ス1
せ 北大門町(上野)	○	サ3
北根岸町	○	シ3
北根岸町	○	シ3
北根岸町	○	サ3
坂町(谷中)	○	外

櫻木町(上野)	○	シ1
坂本根町	○	セ2
坂本町一丁目	○	ス2
同 二丁目	○	ス2
同 三丁目	○	ス2
同 四丁目	○	セ2
三崎町(谷中)	○	外
し 下谷町一丁目	○	外
同 二丁目	○	外
七軒町(池の端)	○	外1
下車坂町	○	ス3
新坂本町	○	ス3
清水町(谷中)	○	サ2
下根岸町	11	ソ1
敷寄屋町	○	サ3
善養寺町	○	ス2
た 竹町	○	サ4
車筋町	○	セ2
ち 長者町一丁目	○	コ4
同 二丁目	○	コ4
茶屋町(谷中)	○	外
て 天王寺町(谷中)	○	外
と 同朋町	○	サ3
豊住町	5	ス2
な 林海堤町一丁目	○	サ4
同 二丁目	○	サ4
同 三丁目	○	サ3
同 四丁目	○	サ3
仲町(池の端)	4	コ3
中根岸町	○	セ2
に 二長町	1	サ5
西黒門町	12	コ3
西黒門町	○	コ4
ね 練馬町	○	コ1
は 花園町(上野)	○	外
初音町(谷中)一丁目	○	外
同 二丁目	○	外
同 三丁目	○	外
同 四丁目	○	外
ひ 廣小路町(上野)	○	サ3
東黒門町	○	コ3
ま 萬年町一丁目	○	ス3
同 二丁目	○	ス3
眞島町(谷中)	○	外
み 三橋町(上野)	○	サ3
南大門町(上野)	○	コ4
南根岸町	○	シ4
三輪町	10	タ2
も 元祖町(上野)	○	サ3
山伏町	○	シ3
山下町(上野)	○	シ3
谷中町	○	外
谷中天王寺町	○	外
同 坂町	○	外

同 三崎町	○	外
谷中上三崎南町	○	外
同 上三崎北町	○	外
同 眞島町	○	外
同 茶屋町	○	外
同 清水町	○	サ1
谷中初音町一丁目	○	外
同 二丁目	○	外
同 三丁目	○	外
同 四丁目	○	外
り 龍泉寺町	○	ソ2

浅草區

あ 阿部川町	○	ス4
東町	○	タ3
湯島町(新吉原)	○	タ3
浅草町	○	タ3
浅草公園	4	セ4
い 今戸町	2	タ5
ろ 馬道一丁目	○	セ5
同 二丁目	○	セ5
同 三丁目	○	ソ5
同 四丁目	○	ソ5
同 五丁目	○	ソ5
同 六丁目	○	ソ5
同 七丁目	○	ソ4
同 八丁目	○	ソ4
え 堂久町	○	ス5
江戸町(新吉原)一丁目	○	タ3
同 二丁目	○	タ3
お 老松町	8	シ5
御藏前町	○	シ6
か 上平右衛門町	○	サ6
茅町一丁目	○	サ6
同 二丁目	○	サ6
瓦町	○	サ6
龜岡町一丁目	○	タ4
同 二丁目	○	タ4
同 三丁目	○	チ4
同 四丁目	○	チ4
神吉町	○	ス3
北松山町	○	ス4
北富坂町	○	ス5
北富坂町	○	ス6
金龍山瓦町	○	タ5
北田原町	○	セ5
北仲町	○	セ5
象瀧町	○	ソ4
京町(新吉原)一丁目	○	ソ3
同 二丁目	○	ソ3
北三筋町	○	シ5
北清島町	○	ス3
北黒船町	○	ス6
こ 小島町	○	シ5

光月町	○	セ3
谷中	○	セ5
五十番町(新吉原)	○	タ3
左衛門町	○	サ6
三間町	○	サ6
材木町	○	セ5
猿若町一丁目	○	ソ5
同 二丁目	○	ソ5
同 三丁目	○	タ5
同 四丁目	○	タ6
山谷町	○	チ4
し 下平右衛門町	○	サ6
新表田町	○	サ6
新片町	○	サ6
新須賀町	○	サ6
七軒町	9	シ4
櫻天町	○	タ5
聖天橋町	○	タ4
新旅籠町	○	シ6
芝崎町	○	セ4
新谷町	6	セ4
新福井町	○	サ8
新猿屋町	○	ス5
新福富町	○	ス5
新吉原五十番町	○	タ3
新吉原江戸町一丁目	○	タ3
同 二丁目	○	タ3
新吉原湯島町	○	タ3
同 角町	○	タ5
同 京町	○	ソ3
新畑町	○	セ3
す 須賀町	○	シ6
藤訪町	○	ス6
角町(新吉原)	○	タ3
せ 千束町一丁目	○	ソ3
同 二丁目	5	ソ4
同 三丁目	○	タ3
た 田町一丁目	○	タ4
同 二丁目	○	タ4
田原町一丁目	○	ス5
同 二丁目	○	セ5
同 三丁目	○	セ5
高原町	○	ス5
田島町	○	セ4
田中町	○	タ2
田玉町	○	チ3
ち 茶屋町	○	セ5
地方今戸町	○	タ4
な 並木町	○	セ5
水住町	○	シ4
に 西島越町	○	セ5
西仲町	○	セ5
西三筋町	○	シ5

Table of Japanese town and village names with numerical codes. Includes entries like 鏡川町, 小梅町, 新小梅町, 清水町, etc., and a section header '本所區' (Honjo-ku).

Table of Japanese town and village names with numerical codes. Includes a section header '深川區' (Fukagawa-ku) and entries like 相川町, 安宅町, 伊勢島町, etc.

本村町	◇	△10	門前山本町	10	△11
松村町	◇	△10	元加賀町	◇	△11
松賀町	◇	△10	大和町	◇	△12
萬年町一丁目	◇	△10	山本町	17	△11
同二丁目	◇	△11	入名川町	◇	△9
三好町	◇	△11	よ吉永町	◇	△11
諸町	◇	△10	丸盤岸町	◇	△11
門前仲町	◇	△11	あ和倉町	◇	△11
門前東仲町	◇	△12			

別表

麹町區

- 1 飯田河岸 (32)
15-32 號
- 2 飯田町一丁目 (20)
1,* 2,* 3-10 號
- 3 飯田町二丁目 (68)
23-27, 31-37, 55-69, 號
- 4 飯田町三丁目 (33)
3-12, 13* 號
- 5 飯田町六丁目 (28)
1-18, 23-27, 號
- 6 竹平町
文部省機失
- 7 元術町
外國語學校、中央氣象臺の一部等 號
- 8 元千代田町
帝室林野局 機失
- 9 大手町一丁目
大藏省、内務省等 機失
- 10 道三町
永樂ビルディング、特許局陳列館 號
- 11 永樂町二丁目
4, 5, (東京驛裏側) 鐵道省其他 號
- 12 有樂町一丁目
東京日日新聞社 號
1,* 2,* (帝銀、警視廳等) 3, 4, 5* 號
- 13 有樂町二丁目
1,* 2, 3, 6-8, 號
- 14 有樂町三丁目
1, 2,* 3,* (東京電燈、太神宮等) 號
- 15 内山下町一丁目
1,* (勸銀裏の一戸のみ) 號
- 16 内幸町一丁目
3,* (電通通南側) 仁壽生命を除き 號
- 17 三年町

- 1,* 女學院、維新史料編纂局等 號
- 18 永田町二丁目 (83)
1,* 2,* 3,* 4,* 6, 7,* (支那公使館等) 65-80 號
- 19 富士見町一丁目 (38)
22-27 號
- 20 富士見町五丁目 (26)
14, 15, 16,* 17, 號
- 21 富士見町六丁目 (17)
2,* 3, 4, 號
- 22 一番町 (50)
5-41, 48,* 49-55, 56* 號
- 23 上二番町 (50)
1-11, 20-27, 41-50, 25,* 27,* 43,* 號
- 24 下二番町 (70)
2-15, 號
- 25 三番町 (87)
1-24, 40-49, 55, 56, 86, 87, 號
- 26 五番町 (19)
2, 3, 及英大使館の一部 號
- 27 上六番町 (47)
19,* 36,* 39,* 號
- 28 中六番町 (54)
4,* 10,* 19-22, 27, 34-33, 48,* 49,* 50,* 51,* 52,* 54, 55,* 號
- 29 元園町一丁目 (53)
2, 3, 號
- 30 元園町二丁目 (14)
1-10, 號
- 31 麹町一丁目 (19)
18, 19, 17,* 號
- 32 麹町五丁目 (20)
1-12, 16,* 17-20, 號
- 33 平河町五丁目 (45)
1, 31-37, 23-27, 號
- 34 平河町六丁目 (32)
1-4, 5,* 28-32, 號
- 35 年町 (37)
17-37, 號

36 日比谷公園
松本樓 號

神田區

- 1 佐久間町一丁目 (20)
20, 19, 號
- 2 佐久間河岸 (82)
44-82, 號
- 3 松永町
1-7, 10, 11, 號
- 4 淡路町一丁目
1,* 東京商工學校 號
- 5 一ツ橋通
1,* 法科大學の一部 號
- 6 昌平河岸
29,* 一戸 號
- 7 駿河塚東紅梅町
9,* 6,* (ニコライ堂附屬建築物の一部) 16,* (岩崎邸自動車庫) 號
- 8 駿河塚袋町
3,* (關島邸其他) 號
- 9 駿河塚鈴木町
御茶の水驛プラットホーム 號
- 10 松枝町
7, 八十四銀行支店 號
- 11 櫻島町
33, 東電變電所 號
- 12 鞍地河岸
3,* 4,* (山栗倉庫) 號
- 13 御原河岸
22, 日進銀行支店
其他三戸 號
- 14 錦町二丁目
2,* 中央大學圖書館 號

日本橋區

- 1 新乘物町
3, 十五銀行支店 號
- 2 橋設町二丁目
1,* 東京モスラン 號
- 3 橋設町三丁目
11,* 杉村邸内物置 號
- 4 富澤町
15, 川崎銀行支店 號
- 5 平粉町
7, 住友銀行東京支店 號
- 6 室町三丁目
10, 三共ビルディング 號
- 7 南茅場町
23, 三井銀行支店 號
- 8 本革屋町
1, 日本銀行新館 號

京橋區

- 1 南新堀町一丁目
4,* (河岸) 二棟 號
- 2 南船屋町
12, 實業之日本社 號
- 3 越前堀二丁目
7, 住友倉庫 號
- 4 南傳馬町二丁目
14, 千代田ビルディング 號
- 5 南傳馬町三丁目
5, 第一相互館 號
10, 豐國銀行支店 號
13, 三十四銀行支店 號
- 6 木挽町八丁目
通信省官邸一部 號
- 7 臺地四丁目
海軍水路部、海軍大學の一部 號
- 8 石川島
石川島造船所一部 號
- 9 月島三號地
工場一棟、東京市捲管試驗所、東京市セメント研究所 號
- 10 月島西河原通六丁目
8, (南垣倉庫) 號
- 11 月島西仲通
7, 8, (渡邊倉庫) 號
- 12 新島西町一丁目
20, 21, 號
- 13 新島西町二丁目
25, 26, 號
- 14 壘町
8, 片倉組ビルディング 號
- 15 城邊河岸
1-11, 號
- 16 山下町
1, 日本電氣自轉車會社 號
- 17 出雲町
5, 川崎銀行支店 號

芝區

- 1 日出町 (16)
1-6, 號
- 2 南濱町 (48)
15, 號
- 3 金杉三丁目 (37)
7, 17-32, 35-57, 號
- 4 金杉四丁目 (41)
19,* 20,* 21,* 22,* 23,* 24-33, 號
- 5 新船町 (41)
1-9, 10,* 14, 號
- 6 芝公園
1-25號地ノ内

全焼せるものは4, 5, 7, 9, 9號地
全存せるものは1-3, 8, 10, 12, 36號地
ものは15-23, 54號地

中燒次の如し

- 六號地 3-8 燒
- 十一號地 89, 燒
- 十三號地 4,* を除き 燒
- 十四號地 1,* 2,* 3,* 燒
- 二十五號地 1-7 燒

- 7 榮町(13)
1,* 和蘭公使館 燒
- 8 西久保八幡町(28)
26-29, 燒
- 9 西久保神谷町(35)
18, を除き 燒
- 10 西久保山町(11)
1,* 燒
- 11 西久保野手町(26)
1-15, 20-23, 25, 26 燒
- 12 西久保明船町
18,* を除き 燒
- 13 西久保巴町
72,* 一戸のみ 燒
- 14 琴平町(14)
1,* 12, 13, 14, 燒
- 15 櫻田本郷町(18, 他に24, 1-39號)
1-6, 14,* 15-18, 燒
- 16 櫻田久保町
17, 東電變電所 燒
- 17 高輪西葦町
東宮御所 燒
(芝區にては以上の外に芝離宮、濱
離宮、いづれも一部燒)

麻布區

- 1 市兵衛町一丁目
1,* 18, 燒

赤坂區

- 1 葵町(3)
1, 2,* 3, 燒
- 2 覆坂町(6)
1, 2, 6,* (米國大使館其他) 燒
- 3 靈南坂町(30)
1-10, 19-35, 燒
- 4 福吉町
1, 2,* 燒
- 5 瀧池町
30,* 二戸を除き 燒
- 6 新町一丁目(13)
12, 13, 燒
- 7 新町三丁目(47)
1-14, 22,* 23-29, 45,* 46,
47 燒

- 8 田町二丁目
15,* を除き 燒

四谷區

- 1 新宿三丁目(72)
8-40, 41,* 43-53, 60-68,
69,* 72,* 燒
- 2 旭町(63)
4-9, 10,* 60-63, 燒

牛込區

- 1 市ヶ谷本村町
陸軍士官學校理科の一部 燒
- 2 山吹町
77,* 一戸燒

小石川區

- 1 櫻木町(9)
4,* 5, 6,* 燒
- 2 香茅町九丁目(22)
1,* 2,* 18, 19,* 燒
- 3 諏訪町(60)
1-46, 47,* 48,* 51-56, 燒
- 4 新諏訪町(23)
16,* を除き 燒
- 5 大和町(20)
1,* 2,* 3,* 4,* 燒
- 6 小石川町
砲兵工廠の一部 燒
- 7 江戸川町(29)
1-5, 27-29, 燒
- 8 春日町
50,* 燒
- 9 市兵衛河原
10, (水道橋際) 燒

本郷區

- 1 元町一丁目
2,* 一戸及御茶の水地下敷戸 燒
- 2 東竹町
26, 順天堂研究所 燒
- 3 弓町一丁目(29)
1-3, 19, 20, 23, 燒
- 4 本郷二丁目(42)
1-13, 21-35, 燒
- 5 本郷三丁目(33)
1-6, 10-32, 燒
- 6 湯島二丁目
教育博物館内一戸, 聖堂の門 燒
- 7 湯島三丁目
御茶の水橋際電車車庫與詰
所 燒
- 8 湯島梅園町(7)
3-6, 燒

- 9 湯島切通坂町(53)
9-16, 燒
- 10 湯島天神町二丁目(42)
22-42, 燒
- 11 湯島天神町三丁目(18)
2,* 一戸 燒
- 12 湯島新花町
98,* 一棟 燒
- 13 春木町二丁目(49)
20,* 21,* 24,
- 14 春木町三丁目(41)
34,* 35,* 燒
- 15 本富士町
帝國大學内、理、工、醫各學部
一部、法、文、經各學部大部分、
圖書館、山上御嶽等 燒失

下谷區

- 1 二長町
1,* 一戸 燒
- 2 御徒町一丁目
69,* 70, 燒
- 3 上野公園
常盤華壇、美術協會一部、
辨天前通り一戸 燒
- 4 池の端仲町
8-29, 5,* 6,* 7,* 燒
- 5 豊住町(59)
14-34, 35,* 36,* 37,* 38,*
39,* 燒
- 6 坂本四丁目(32)
10-20, 燒
- 7 金杉上町(103)
1-21, 59-103, 燒
- 8 金杉下町(196)
92,* 103,* 104,* を除き 燒
- 9 入谷町(412)
13,* 14, 18, 19, 51,* 52-55,
56,* 58,* 61,* 62-98, 155,*
165,* 燒
- 10 三の輪町(127)
1-27, 28,* 47,* 48,* 49,*
50-70, 81, 85, 86,* 87-89,
101, 103,* 104-128, 燒
- 11 下根岸町(108)
102,* 105,* 106-108, 燒
- 12 西馬門町
11, 第百銀行支店

淺草區

- 1 橋場町(271)
16-73, 161,* 162-165,
174-173, 179,* 209-236,
237,* 燒

- 2 今戸町
25,* 151, 40, 39, (妙樂寺)
30,* 31,* 71,* (慶雲寺遺蹟) 燒
- 3 吉野町
23, (豊國銀行支店)
121, (金佛院) 燒
- 4 淺草公園
一區、1,* 燒(觀音堂及び附屬
堂宇全存)
二區、辨天科、仲見世西部一部 燒
三區、海法院の門の附近にて一
部燒失
四區、全存
五區、全燒
六區、1,* 數戸 燒
- 5 千束町二丁目
3-9, (十二階下の空地のプール
を中心する建物數戸) 燒
- 6 新谷町
1,* (市電車庫) 14, (飛行館)
16,* 17, 燒
- 7 南元町
47, 二戸及高等工業の一部 燒
- 9 老松町
25, (地蔵尊) 一棟 燒
- 9 七軒町
2, 第一高女新館 燒
- 10 向原二丁目
1,* (杉浦邸その他90戸位) 燒

本所區

- 1 向島須崎町(329)
1, 2,* 35,* 39-41, 42,* 74,*
78,* 103-148, 152, 160-185,
202-244, 245,* 246,* 250,*
281-312, 313,* 314-339, 燒
- 2 向島小梅町(230)
61-65, 93-105, 107-115,
116,* 221-223, 243,* 246,* 燒
- 3 向島中の郷町(170)
31, 32,* 33,* 73-78, 91,* 92,*
93,* 126, (淺草驛ホーム)
- 4 向島諸地町(181)
30,* 33-101, 107-184, 燒
- 5 向島押上町(261)
96,* 97,* 98-103, 153, (京成
電車) 254,* 257,* 258-261, 燒
- 6 柳島元町(258)
166-168, 169,* 燒
- 7 錦糸町
汽車製造會社工場大部分 燒
- 8 太平町二丁目
福林本廠本所倉庫一棟 燒

- 9 御島横川町
100,* 十穀戸 残
- 10 藤代町
6, 7, 8 水産材料置場 残
- 11 元町
24, 國技館横小町 残
- 12 中の郷瓦町
1, サッポロビール工場内小町 残

深川區

- 1 西森下町
29, 天祖神社(神明様) 残
- 2 龜住町
帝國倉庫, その他倉庫二棟 残
- 3 顯住町
鹽澤倉庫 二棟 残
- 4 荒住町
(河岸)淺野セメント會社の建物
二棟, 岩崎邸の一部 残
- 5 越中島
高船學校望遠鏡室, 航空研究所
内二棟, 園林廠内の一棟 残
- 6 古石場町
22,* 市営住宅 残

- 7 富川町
2,* 石川島造船所分工場内一棟
- 8 西平井町
1,* 第六消防所 残
- 9 富吉町
20, 十石銀行支店
- 10 門前山本町
2, 山口銀行支店
- 11 富岡門前町
41, 東電變電所
- 12 上大島町
瓦斯會社工場 大部分 残
- 13 鹽濱町
藤倉工業航空機研究所 残
- 14 深川公園
八幡社内領堂及一小町 残
- 15 豊住町
11, 木製起重機及小屋一棟 残
- 16 東大工町
48, 日本初級内一小町 残
- 17 山本町
4, 一小町 残

市外焼失區域

記載法 市内の別表に同じ
地圖にあるものは括弧内にその位置を示す。

荻原郡

- 大崎町, 上大崎, 長者丸 (別圖 1)
287, 285, 270,* 303-315, (衛生材
料廠大部分)

豊多摩郡

- 荻原町, 角笠, 渡邊 (別圖 2)
1,* 2,*
- 戸塚町, 下戸塚 (圖外)
656, 早大理工科の一部

北豊島郡

- 高田町, 砂利場 (圖外)
460, 日本印刷インキ工場一部
- 同 高田 (圖外)
1370, 學務院の一部
- 王子町, 豊島 (別圖 4)
87, 90,* 95,* 77,* 2496,*
2537,* 2528,*
- 同 地方 (圖外)
7, 粉糠工場一部
- 荻原町, 下板橋 (圖外)
3417, 陸軍工科學校分校の一部

尾久村 (圖外)

- 2-82, 二戸
- 南千住町, 地方機場 (チ 2)
58, 72, 87, 97-145, 148, 149,
153, 154, 162, 165-174, 187-189,
214-218, 224, 227, 232-256,
1106-1112, (渡邊倉庫の約半分)
1245-1257, 1264,* 1293-1296,
1299-1308, 1324,* 1337,* 1338,*
1368,
- 同 千住南 (チ 2)
879, 880, 831,* 852-884,
907-912, 913,* 920-922, 923,*
924,* 925,*
- 同 千東 (チ 2)
全 焼
- 同 三の輪 (タ 1)
73-90, 116-119, 221-223,
375,* 382及び三輪車庫
- 同 三河島 (ノ 1)
2765, 2766,
- 三河島町 (ノ 1)
2661-2663, 2670-2683, 2690,*
2691-2710, 2711,* 2713-2725,

- 2726,* 2727-2730, 2771-2811,
2815,*
- 同 三の輪 (ノ 1)
473-475,
- 日暮里町, 金杉 (ノ 1)
1640, 1642,* 1643-1647, 1648,*
1652-1662, 1750-1757, 1783,
1790,* 1791-1810, 1836-1909,
1932-1949, 1950,* 1951,* 1952,
1954, 1955, 1956,* 1957,* 1958,*
1987-1989, 1990,* 1993-2019,
2040-2048,

南足立郡

- 千住町, 中相 (圖外)
1200 東洋會社工場一部

南葛飾郡

- 野田町跡地 (チ 7)
738-812, 815-818, 821-823,
同 龜戸 (別圖 5)
16,* 80,* 90,*
- 同 小村井 (別圖 5)
690,*
- 龜戸町, 御島, 十三間 (ノ 10)
268,* 201,
- 同 天神川渡堤 (ノ 10)
全 焼 (2907-3910)
- 同 押上 (ノ 10)
1-6, 7,* 55,* 56-73,
同 小梅清水 (ノ 10)
675,* 676-708, 709,* 740, 741,

- 同 松代町内丁目 (ノ 10)
全 焼
- 同 瓦町 (ノ 10)
1, 2, 3,* 4,
- 大島町一丁目 (チ 12)
1-25, 26,* 32,* 33-37*, 133,*
134,* 135,-142, 143,* 144,*
198-201, 210-235, 236,*
- 同 二丁目 (ノ 11)
1-8, 8,* 49-68, 108,* 109-118,
138-146, 181,* 218-225, 241,
242-249, 267-268, 278-293,
306,* 307-318, 320,* 349, 350,*
355,* 356-358,
- 砂町, 八右衛門 (チ 12)
203-281, 296-315, 321, 343,*
344,* 345-347, 351,* 367-379,
396,* 507-511, 512,* 513-583,
590,* 596,* 633, 775-784, 785,*
786-789, 817,
- 同 永代 (チ 12)
全 焼
- 同 本砂町 (チ 13)
921,* 922,* 924-932, 933,*
935-940, 1002-1361, 1283,
1391, 1395, 1404-1421, 1421,*
1429, 1438, 1441-1443, 1443,*
1445-1454, 1586, 1603-1608
- 同 平井 (ノ 13)
529, 530,

紀念配錄

不許複製

帝都大震火災系統地圖

大正十二年十二月廿五日印刷

大正十二年十二月廿七日發行

編纂所

東京帝國大學罹災者情報局

發行兼印刷人 小野 賢 人

牛込區喜久井町二十二番地

發行所

大阪每日新聞社

東京日日新聞社

定價金五十錢

東京帝國大學罹災者情報局調査

東京市牛込區喜久井町二十二番地
發行者兼印刷人 小野縣人
東京市小石川區久堅町百〇八番地
印刷所 株式會社 精美堂

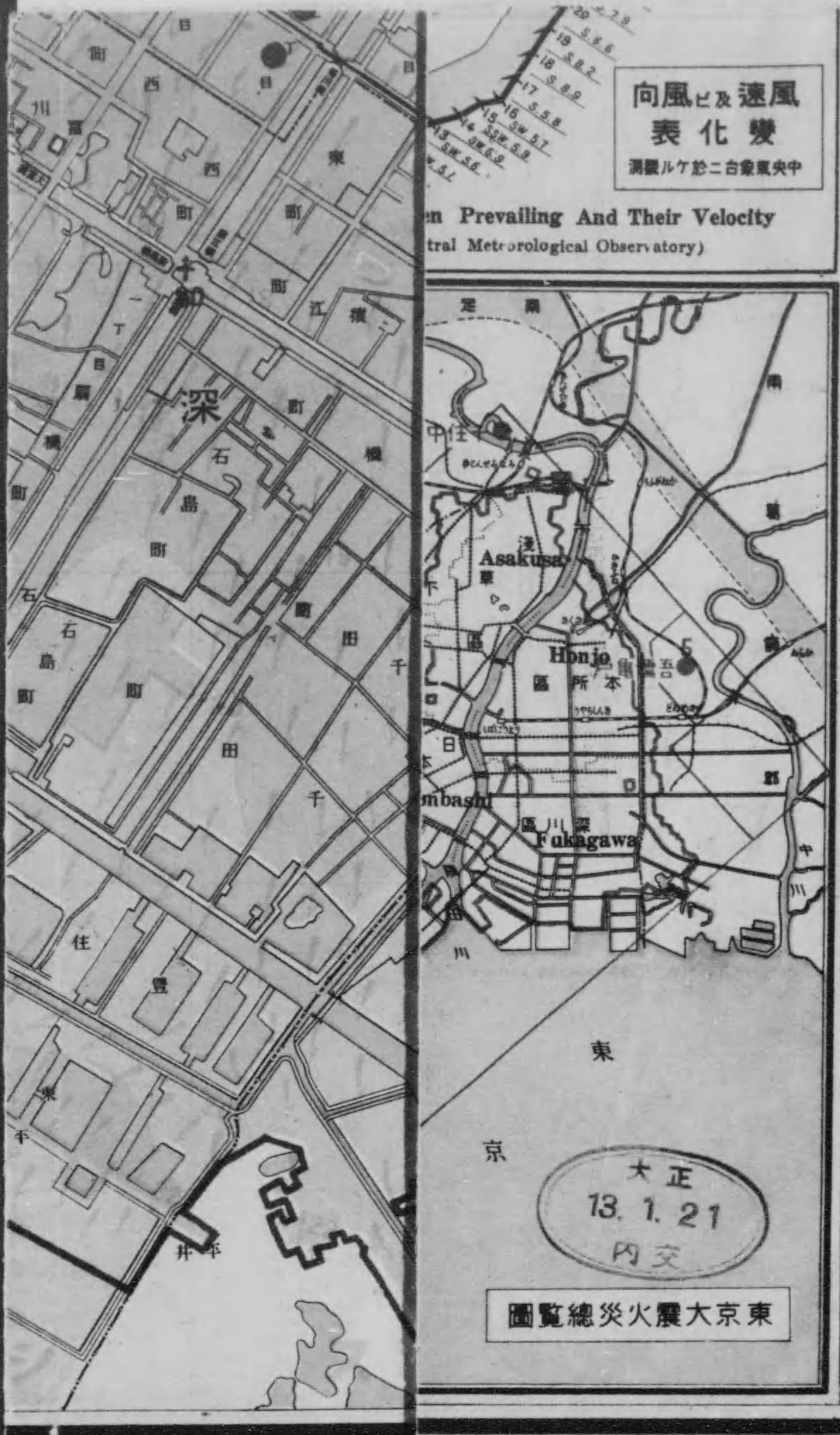
東京市麹町區有樂町一丁目二番地
發賣所 東京日日新聞社
大阪市北區堂島三丁目二十六番地
發賣所 大阪毎日新聞社

定價金五拾錢

向風比及速風
表化變

測觀ルケ於二台象氣央中

on Prevailing And Their Velocity
(Central Meteorological Observatory)



大正
13. 1. 21
丙交

圖覽總災火震大京東

41520

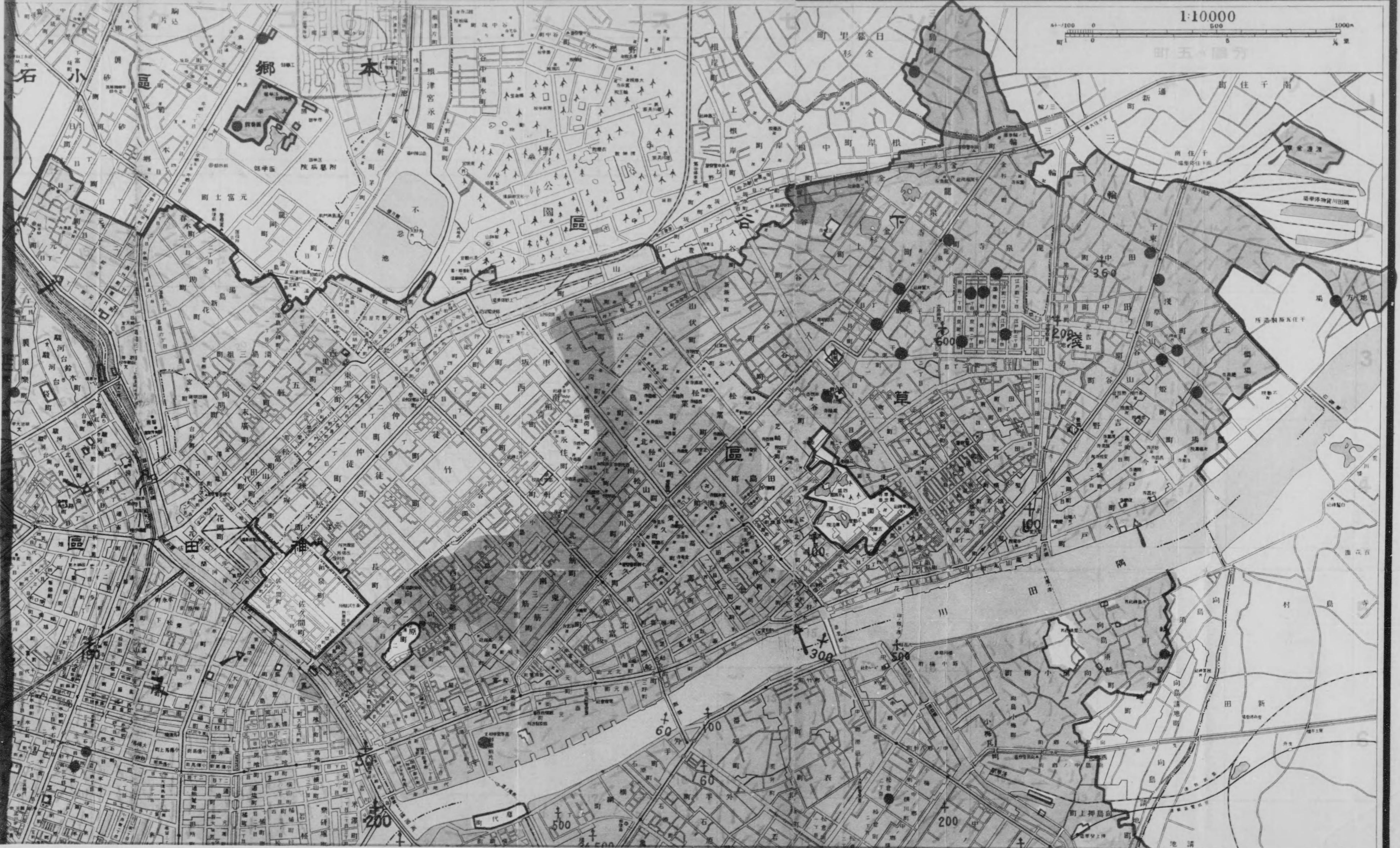
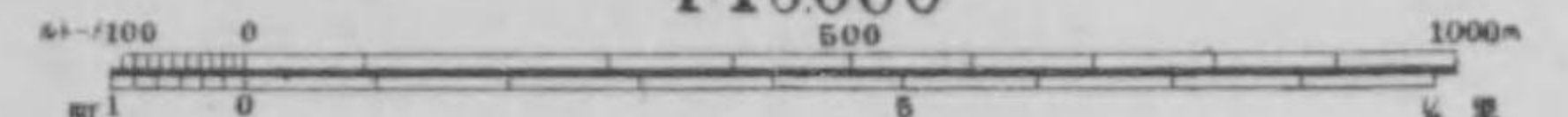
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15



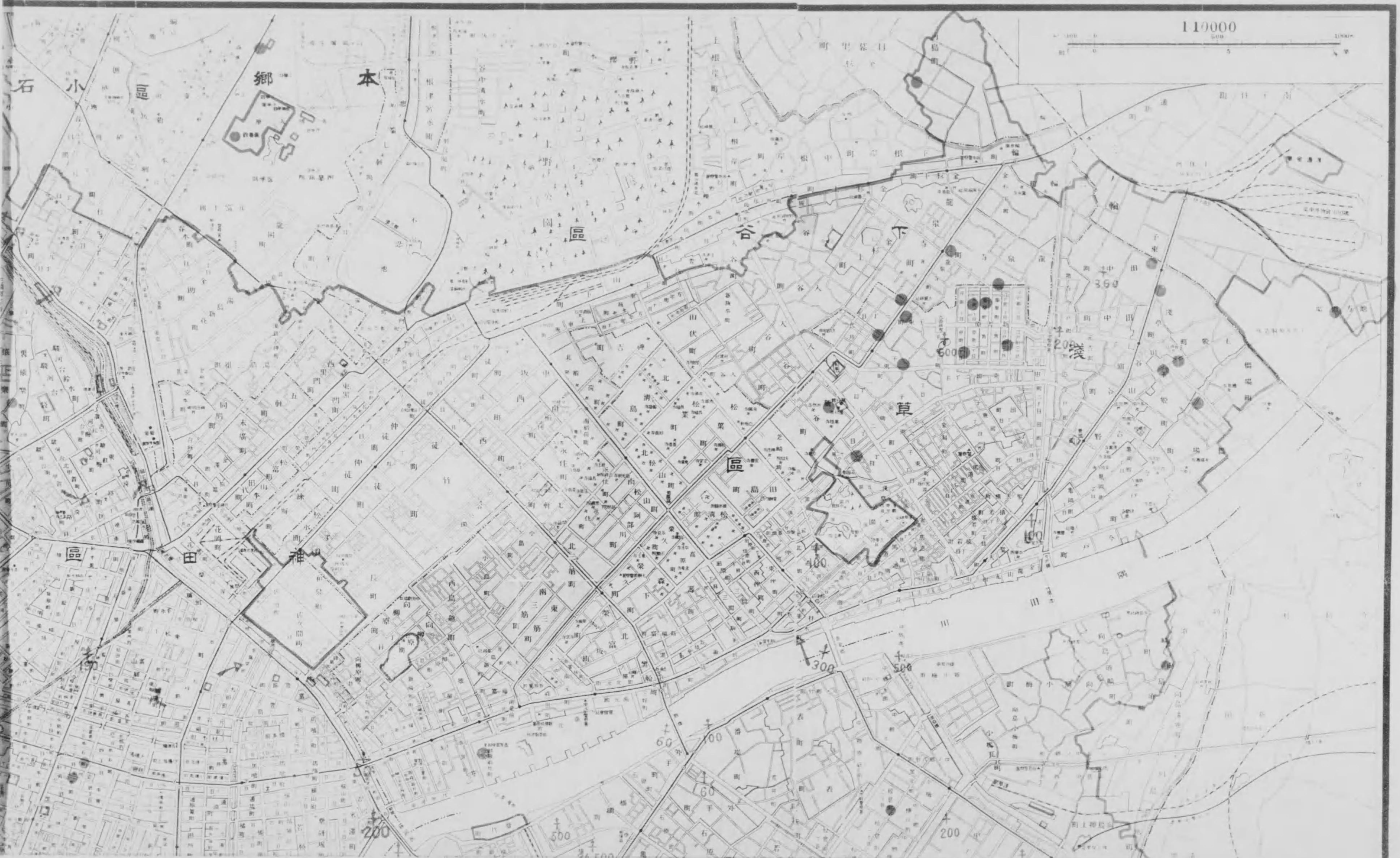


露光量違いの為重複撮影

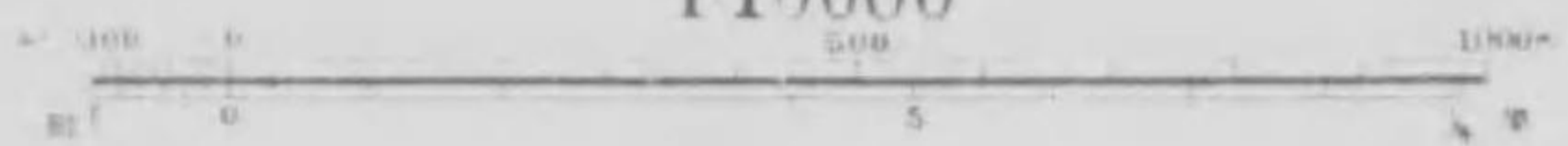
1:10000



露光量違いの為重複撮影



1:10000



石小 郷本

谷下

草

田

200

500

60

100

300

500

200

600

200

350

露光量違いの為重複撮影



外苑

宮羅

町官代

坂赤丹

區

町

區

宮城

町手大

町麻

町内幸

町山下

町徑々日北

町山小田三

町留汝

町田地菜



區

坂

赤

區

巧

葵

區

田

区

芥

麻

橋

本

園公

留

區

露光量違いの為重複撮影



日	正午—午後四時	16
午後四時—午後八時	20	
午後八時—午後十二時	24	
二日	午前六時—午前八時	II-6
午前八時—正午	II-12	
三日	正午—午後四時	III-4



不製許
大正十二年十二月廿五日 印刷
大正十二年十二月廿七日 發行

露光量違いの為重複撮影



日	正午	午後四時
二	正午	午後八時
三	午後四時	午後八時
四	正午	午後八時
五	午後四時	午後八時
六	正午	午後八時
日	正午	午後四時
二	正午	午後八時
三	正午	午後四時
四	正午	午後八時
五	正午	午後八時
六	正午	午後八時
日	正午	午後四時
二	正午	午後八時
三	正午	午後四時
四	正午	午後八時
五	正午	午後八時
六	正午	午後八時
日	正午	午後四時
二	正午	午後八時
三	正午	午後四時
四	正午	午後八時
五	正午	午後八時
六	正午	午後八時
日	正午	午後四時
二	正午	午後八時
三	正午	午後四時
四	正午	午後八時
五	正午	午後八時
六	正午	午後八時



不許
製許
大正十一年七月廿五日印刷
大正十七年十月廿七日發行

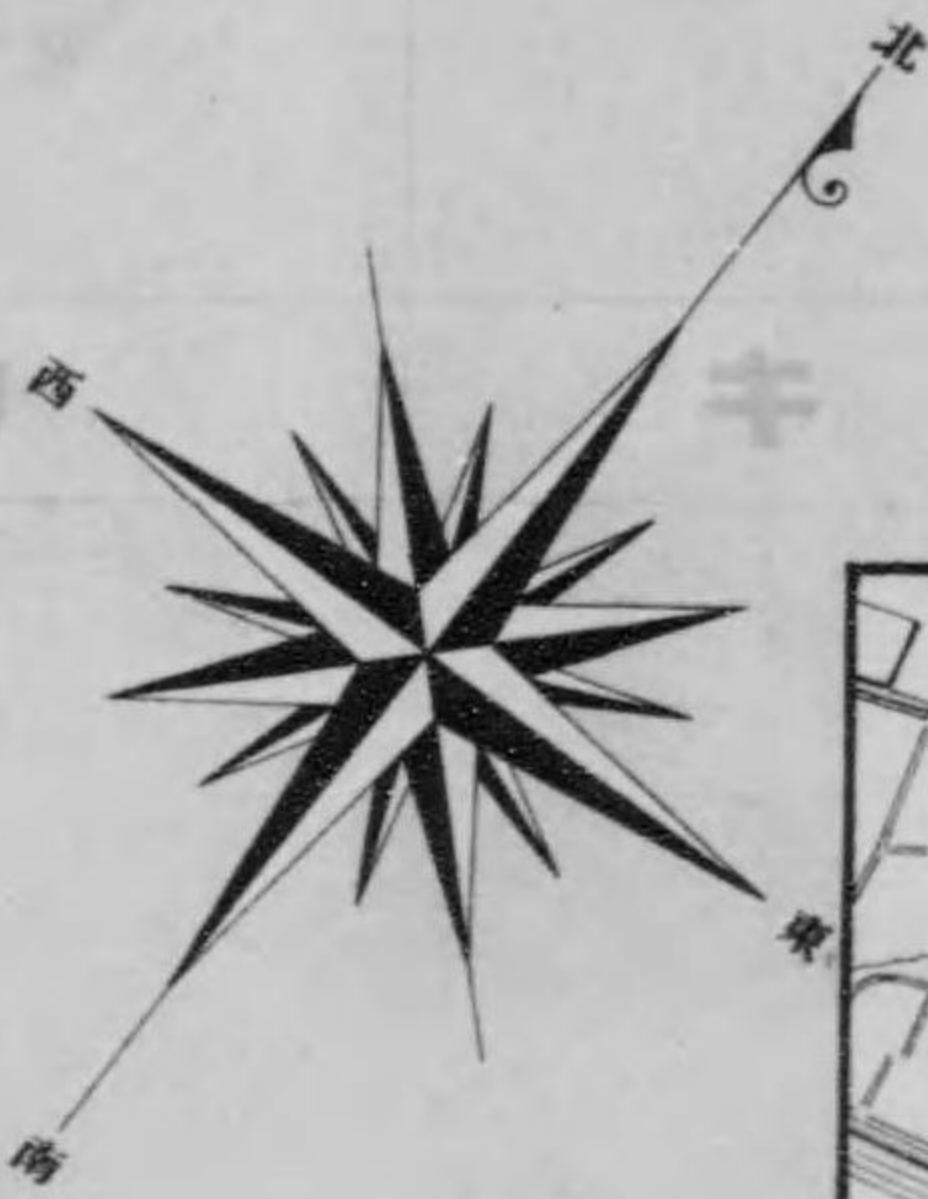


大正二十二年九月 帝都大震災火災系統地圖 MAP OF THE FIRE OF TOKYO

Edited by the Relief Information Bureau of the Tokyo Imperial University, Published by the Tokyo Nichi-Nichi and the Osaka Mainichi.



- 火元 denotes places where fires originated.
- 飛火 denotes places destroyed by flying sparks.
- 十 屍体集積地 (数字ハ其概数) denotes where many died. (Figures show the number of the dead).
- 緑色ノ数字ハ焼ケ始メノ時刻ヲ示ス(二十四時制) Figures in green show the exact time at which the houses took fire. (Continental time).
- 地震後一時間以内ニ發火セル火元ハ時刻ヲ示サズ The origins of fires which followed the earthquake within one hour of the first shock are not accompanied by any figures or the exact time.

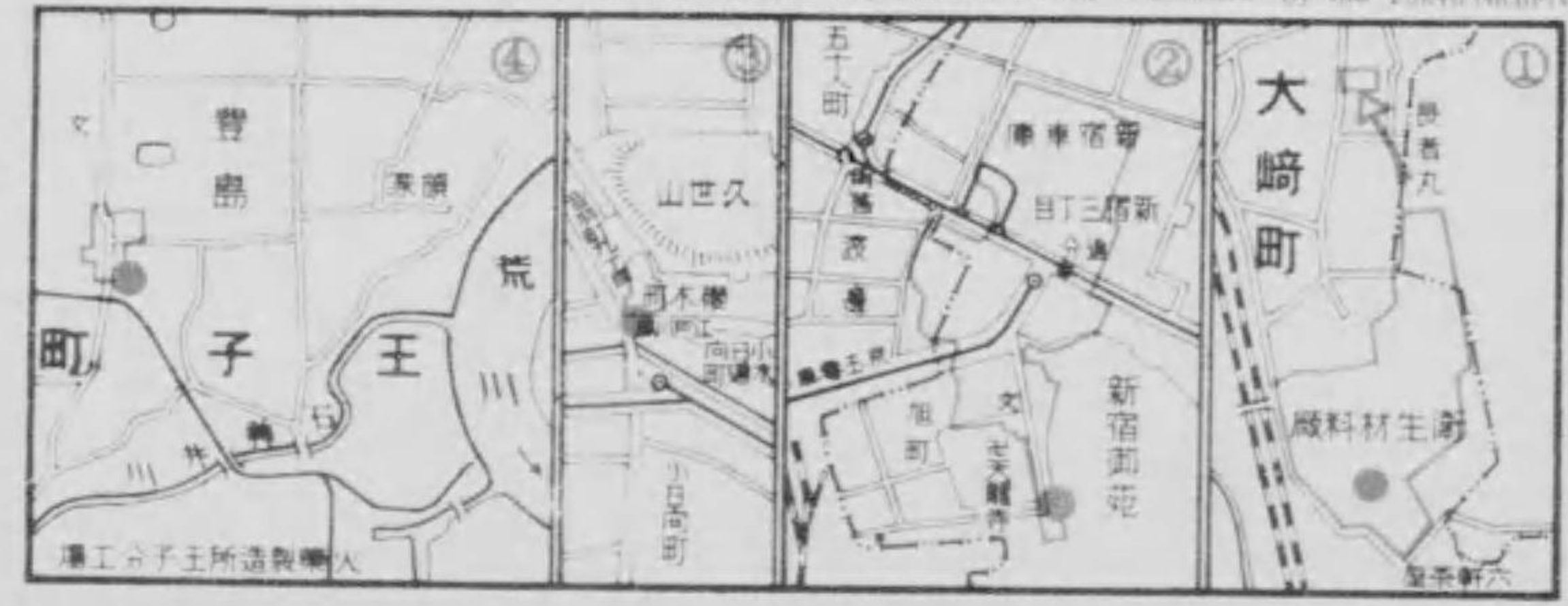


露光量違いの為重複撮影

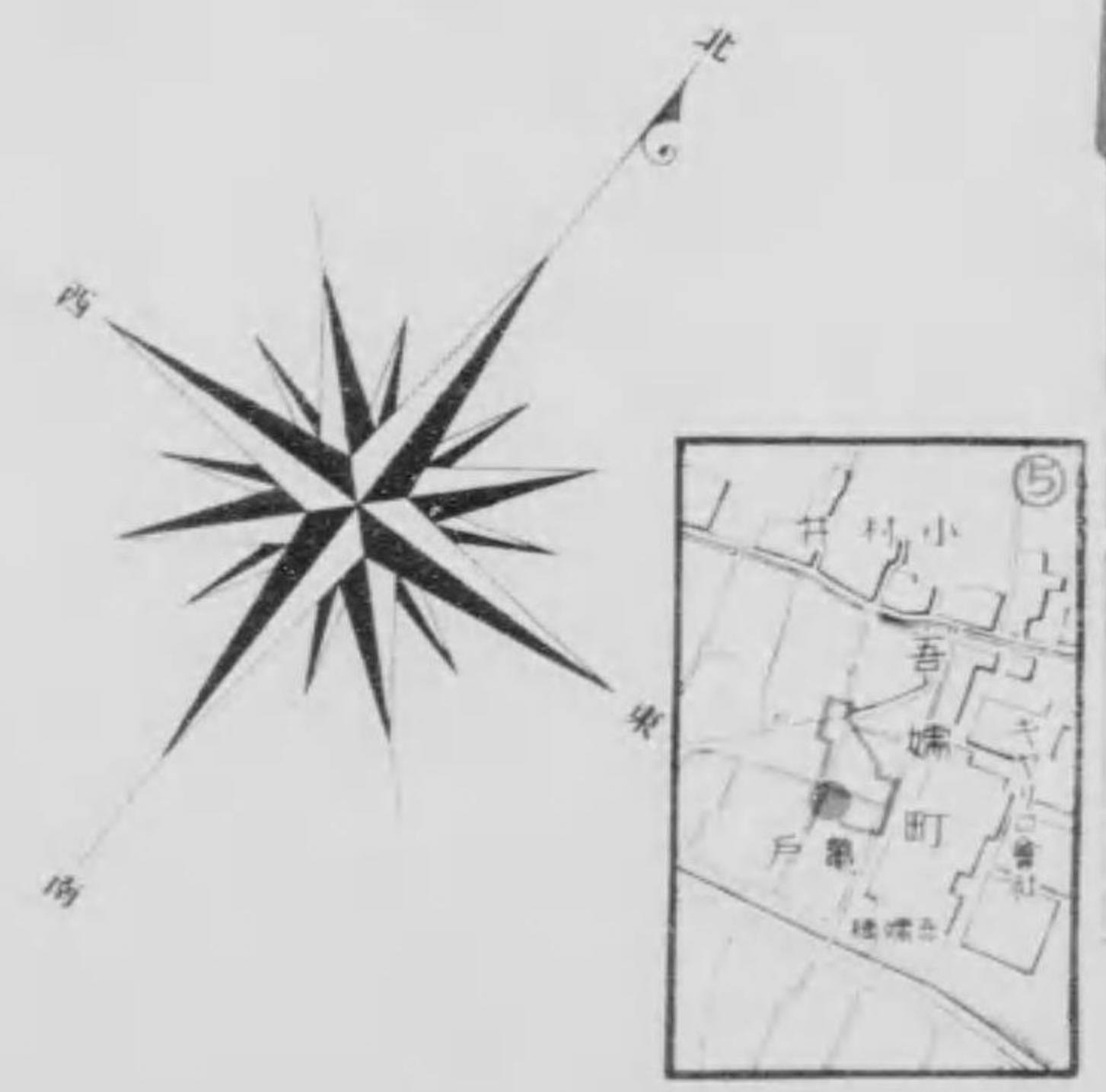


大正二十二年九月 帝都大震災火災系統地圖 MAP OF THE FIRE OF TOKYO

Edited by the Relief Information Bureau of the Tokyo Imperial University. Published by the Tokyo Nichi-Nichi and the Osaka Mainichi.



- 火元 denotes places where fires originated
- 飛火 denotes places destroyed by flying sparks.
- 十 屍体集積地 (数字ハ其概數) denotes where many died. (Figures show the number of the dead).
- 緑色ノ数字ハ燒ケ始メノ時刻ヲ示ス(二十四時制) Figures in green show the exact time at which the houses took fire. (Continental time).
- 地震後一時間以内ニ發火セル火元ハ時刻ヲ示サズ The origin of fires which followed the earthquake within one hour of the first shock was not accompanied by any figures or the exact time.



露光量違いの為重複撮影



不製許
大正十二年十二月廿五日 印刷
大正十二年十二月廿七日 發行
東京帝國大學罹災者情報局調查

東京市牛込區久井町一丁目二番地
發行所 東京印刷人 小野野人
東京市小石川區久野町八百八番地
印刷所 株式會社 精美堂

東京市麹町區有樂町一丁目二番地
發賣所 東京日日新聞社
大阪市北區堂島三丁目十六番地
發賣所 大阪毎日新聞社

定價金五拾錢

大正 13. 1. 21
丙文

東京大震災火災總覽圖

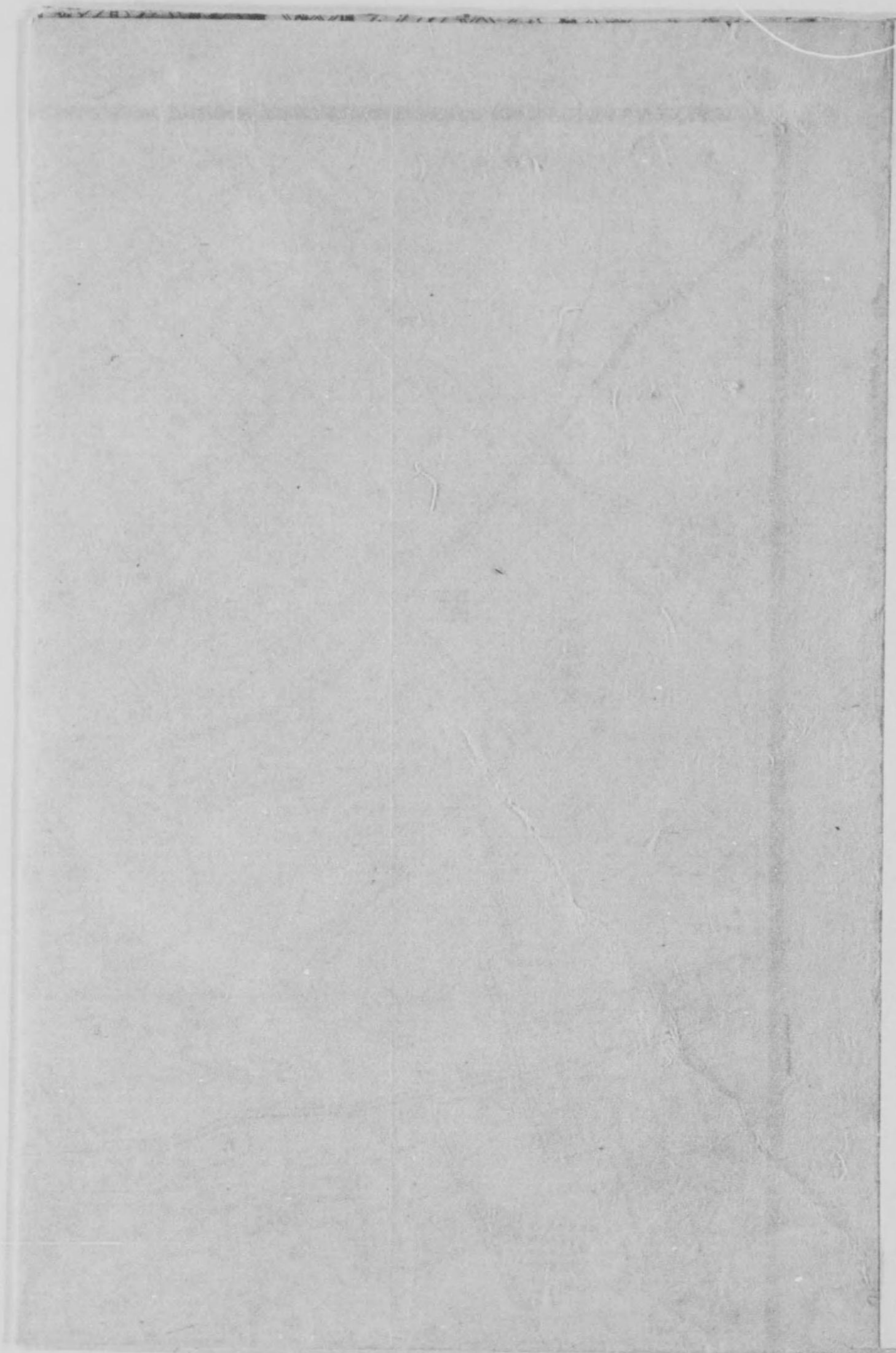


不許
製
大正十一年十月廿五日印刷
大正十一年十月廿七日發行
東京帝國大學罹災者情報局調查

東京市心部罹災者情報局
發行所 印刷所 小野孫人
東京市心部罹災者情報局
發行所 印刷所 小野孫人
東京市心部罹災者情報局
發行所 印刷所 小野孫人

定價金五拾錢

東京大火災總覽圖



415
20

終